



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(JL 312-10-B-01)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 零細企業支援			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 3
	指導科目(英) Small Business Support				年 月 日から

プログラム番号・名 3120000000001 プロジェクト名
 その他(地方開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省地域開発次官官房(SUBDERE) (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs(SUBDERE/Subsecretary Reional Department)
	2) 配属先名 (日本語) コデグア市役所 (英語) Municipality of Codegue
	3) 任地 第6州 コデグア市 首都(サンティアゴ)から 南 方向 76 Km 主要都市(ランカグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口10,750人の同市は、経済・社会・文化面の発展に市民参画を促し、地域住民が安心して生活を営めるように各種取組みを実施している。その一つで、近隣の高齢者向けに市内観光コースで菓子工場等を見学するコースがある。その他、地域開発課は、研修・職業斡旋・生産性振興を、チリ政府または宗教法人などの各種資金援助を利用して、市民に提供している。年間予算は、約230万円。市役所付属病院に医療系隊員の派遣経験。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市の産業基盤は、果樹・野菜栽培と加工であり、農閑期の停職による収入低下が問題となっている。収入の確保を求め、多くの就農者が独自の家内工業を展開しているが、協同組合もなく各自が思いのままに製品にしているため、食品の梱包・ラベル・見た目などの商品価値が貧弱である。近くにカジノができたこと、また南米一のサーキット場の誘致も決まっており、同市としてはこのビジネスチャンスを活かしたいとの強い希望がある。先のチリ大地震での影響もこれら就農者に見られることから、商品に付加価値を付け、農閑期の小中規模農家の支援にボランティアの協力が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 市内の小中規模農家と家内工業を兼業する事業主の調査と特徴ごとに分類する手伝いをする。 2. 地域経済の振興の策案と戦略立てに助言をする。 3. 製品(伝統菓子・果実酒・手作りチョコレート・馬具(革製品)工場・銀細工等)の選別と梱包・ラベル・見た目などの改善への助言をするとともに商品価値が向上するようなアイデアを出す。 4. 協働組合等への立ち上げに対する助言をする。 これらのうち、1. 3の作業が特に期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・執務室、インターネットアクセス。 ・固定電話、携帯電話。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・地域開発課 課長 女性 50歳代。 ・カウンターパート 女性 30歳代。地域開発経験11年。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 5年以上	経験理由: 業務を遂行する上で必須。
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(地中海性気候) 気温(冬季0-15、夏季25-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

調査者名: 櫻井 国弘 調整員

要請番号(JL 318 - 10 - B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名 31888888888888		プロジェクト名				
その他						

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県審議会 (県庁) (受入機関名)(英語) Prefectural Government of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県審議会 (県庁) (英語) Prefectural Government of Chimborazo
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都(キト)から 南 方向 190 Km 主要都市(リオバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県は、極貧率人口、5歳未満死亡率、15歳以上非識字率など、何れもがエクアドル全国平均の2倍の水準にあり、特に先住民族の多い農村部では、貧困に起因する諸問題が顕著である。県審議会(県庁)は、問題解決のため、生産・雇用の向上、社会サービスの充実、環境改善、組織強化などに取り組んでいる。ボランティアの所属先部署予算は10億円。現在、JICAボランティア10名が県内で活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県審議会(県庁)では、2006年から民意を反映させる行政手法である参加型予算策定計画制度を導入し、農村の組織化、民主化、参加型開発を推進している。本年は、道路整備、生産、環境、観光、起業支援の各分野が申請対象なり、住民が申請したプロジェクトが約70件承認され、実施予定である。しかし、同計画を推進する過程で必要となる、住民の組織化、問題把握、計画策定、実施管理を指導する人材(ファシリテーター)が不足しているため、村落開発の知識・経験を持つボランティアの要請となった。前任者は、各コミュニティを巡回し、上記指導と人材育成にあたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 参加型予算策定計画推進員の一人として、以下の活動を行う。 1. コミュニティーを巡回し、参加型予算策定計画の広報と啓発活動を行う。 2. コミュニティーにおいての、プロジェクト計画・立案過程を支援する。 3. 同計画の現地同僚推進員の知識とプレゼンテーション能力向上の為にアドバイスを行う。 4. 実施が決定したプロジェクト監理業務を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県審議会役職者 ・県審議会担当部署長(50歳代、男性) ・県審議会JICAボランティア担当職員(30歳代、女性) ・農村集落関係者	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 社会経験 3年以上	経験理由: 社会人としての常識が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(山岳高地乾燥) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(JL 318 - 10- B - 04)

調査者名: 櫻井 国弘 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 3188888888888 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) NGO コチャスキ先住民組織同盟
 (受入機関名)(英語) NGO Group Of Indigenous Peasant Organization "Cochasqui Pedro Mpncayo"

2) 配属先名 (日本語) NGO コチャスキ先住民組織同盟
 (英語) NGO Group Of Indigenous Peasant Organization "Cochasqui Pedro Mpncayo"

3) 任地 ピチンチャ県ペロドモンカヨ郡タバウンド市
 首都(キト市)から 南 方向 80 Km
 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 貧困農村住民の生活向上を目的として、タバウンド市周辺の農村コミュニティー32村により組織されたNGO団体。団体内には、農牧業、生産、農産物流通、教育、保健などの部門が設置されており、各部門ごとに参加住民の生活の質の向上を目指した様々な活動を行っている。年間予算1万米ドル。一時的な外国支援を受けたことはあるが、継続的な支援は受けていない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 要請団体は、先住民のみで組織されたものであり、指導的人材の不足により、組織としての体制や機能が十分でないことが、課題となっている。特に、農民の収入に直結する農作物の生産と販売については、組織的な計画栽培と効率的販売が行えず、過剰生産と商品不足を慢性的に繰り返しており、団体が販売店を所有していても、農民の収入向上に繋がっていない現状がある。こうした背景により、効率的な農産物の流通に関する知識と経験をもったボランティアの要請となった。また、同分野に留まらず、住民の組織化にも貢献することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 村落開発アドバイザーとして、主に要請団体の役員や各コミュニティーの指導者層に対し以下の活動を行う。
 1. 村落部の現状調査を行い、問題を抽出、整理、共有する。
 2. 同団体の組織強化のための提案を行う。
 3. 農作物の計画的生産と効率的販売に関するアドバイスをを行う。
 4. その他、村落開発に関するアドバイスをを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、PC

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同団体会長(40歳代、男性) 同団体役員(20~40歳代、女性、3名)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(山岳高地乾燥) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 9日

要請番号(JL 324 - 10- B - 09)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3	
プログラム番号・名 3240000000010 小農自立化支援		プロジェクト名 南東部小農協強化プロジェクトフェーズII				

1) 受入省庁名(日本語) NGO マジョールオターニョ協同組合
(受入機関名)(英語) NGO Cooperative of Agroindustrial Production Mayor Otaño Ltda.

2) 配属先名 (日本語) NGO マジョールオターニョ協同組合
(英語) NGO Cooperative of Agroindustrial Production Mayor Otaño Ltda.

3) 任地 イタプア県マジョール・オターニョ市
首都(アスンシオン)から 南東 方向 590 Km
主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
マジョール・オターニョ協同組合は、1992年に設立された農産物生産・販売への支援、資金融資を行う農協である。主要取扱産物はマテ茶、柑橘類、ゴマなどで、年間予算は約35万米ドル。JICA南東部小農協強化プロジェクト(2009年12月終了)の対象農協として支援が行われ、その後、現地機関と隊員のチーム派遣によるプロジェクト第IIフェーズに移行し、その業績改善に取り組んでいる。現在、野菜栽培隊員が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
マジョール・オターニョ協同組合は、マテ茶と柑橘類が主産品であるが、農産物買取価格が伸び悩みの状況にある。プロジェクトでは各小農を対象とした営農計画を策定することにより、作物の多様化をめざしており、収益性の高い換金作物を選定・栽培し、これに家計簿普及とをあわせて、安定した農業経営が可能となるよう支援を行っている。これらを受け、ボランティアチームの一員として他の隊員と連携し、営農計画と家計簿の普及を推進するための活動を行う人材の派遣が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
南東部小農協強化プロジェクトのボランティアチーム派遣の一員として、他の対象小農協に配属の隊員たちと連携し、下記の活動を行う。
1. 農家経営が苦しい組合員に対し、営農計画と家計簿の大切さを理解してもらうための意識改革を行い、これらの普及を図る。2. 組合の組織運営能力強化に協力し、組合を中心として組合員たちが安定した農家経営が可能となるための支援を行う。3. 営農計画を効果的に実行するために、生産技術指導を担当する野菜栽培隊員と連携し、村落隊員は組合員の組織化等、運営管理部門への支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
C/P 組合社会開発グループの長 男性40歳代
組合員 20~40歳代 男女 約120名
特に社会開発グループ参加組合員 主に男性 約20名

5) 業務使用言語
● スペイン語 ()
○ その他 (グアラニー語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

学歴理由: _____

経験理由: _____

理由: 巡回必須であるため

理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農家巡回必須であるため		P N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

要請番号(JL 463 - 10- B - 01)

調査者名: 石島和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 4630000000009 プロジェクト名
 貧困層支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省バハレイヤ支局 (英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	3) 任地 バハレイヤ 首都(カイロ)から 西 方向 350 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省バハレイヤ支局は、バハレイヤオアシス内にある4つのNGOを監督しており、各NGOが行っている保育園運営、洋裁教室、農産物加工販売、手工芸品販売等の活動を支援し、地域住民の社会進出、生計向上の支援を行っている。同支局には、村落開発普及員(2007年から、2010年から)、手工芸(2010年から)JOCVの派遣実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地への協力は外国人をターゲットとした土産物の商品開発を目的に、2003年から2006年までNGOにJOCVを派遣したことから始まった。2007年から配属を支局に移し、NGOのみならず地域の女性グループの生計向上支援にも関与する体制となった。同任地でとれる材料を利用した手工芸品の開発(実績:ナツメヤシのかご、オリーブオイル石鹸、植物繊維の紙)、普及を目指した製作指導、カイロでの販売などの活動成果を挙げている。本成果を継続、発展させるため本要請はあげられた。地域住民と観光産業と連携推進などが今後取り組むべき課題となっている。物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行うことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地で入手できる材料を利用した手工芸品の開発 2. 開発した手工芸品の製作指導を地域住民(NGO、女性グループ)に対して実施する 3. 開発した手工芸品のマーケティングおよび販路開拓 4. 支局が運営する小売店舗の管理支援 5. 任地の観光産業と連携した取り組みの実施 上記、配属先の業務のみならず、ボランティアで構成するチーム型活動にも関与することが期待されている ・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行う(物づくり委員会への関与、バザーへの参加など)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 販売店、直線縫いミシン、オーバロックミシン、ボタンホールミシン、編み機、電動直線ジグザグミシン		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンタパート 社会連帯省支局長 50代男性 支局長 職員 40代女性 指導対象者:地域の女性住民	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性 性別理由: 対象者が女性であるため		
	学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(砂漠気候) 気温(5-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

調査者名: 岩田 明子

要請番号(JL 469 - 10- B - 11)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名
 エルランディア県地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局 (英語) Delegation of the Ministry of National Education in Errachidia
	3) 任地 エルフード 首都(ラバト)から 南東 方向 570 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家教育省エルランディア支局は全国に配置されている支局のひとつで、エルランディア県小中高等学校を管轄している。支局の中には、地域のアソシエーションで特に教育分野に力をいれているアソシエーションへの支援を行っている課がある。現在同支局にはJOCV6名(村落開発普及員2、幼児教育2、PCインストラクター1、小学校教諭1)が配属されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。この地域の主な産業は、オアシスで産出されるナツメヤシと砂漠の観光業であり、エルフードはその拠点となっている。前任者はエルフードのアソシエーションを基点に近郊の数か所のアソシエーションを巡回し、手工芸教室、乳製品、クスクス製造への支援など、各々のニーズに合わせた活動を行っている。引き続き協力が求められ、後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 エルフードを拠点として、近郊にある村落開発団体(当国ではアソシエーションという)を巡回しながら、以下のような活動を行う。 1. 女性たちの活動全般(識字教室、手工芸教室など)の運営への助言と協力。 2. 地域の人たちの生活向上にかかる啓発活動。 3. 収入創出活動への助言やアイデア提供。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性50歳代)、支局JOCV担当者(男性40歳代)、各アソシエーションの責任者、地域の女性や子供たち	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別	女性 性別理由: 女性との活動が多いため
		学歴理由:
		経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性半乾燥) 気温(0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 515-10-B-06)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 5150000000021 プロジェクト名
 貧困農村コミュニティ開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Children Affairs
	2) 配属先名 (日本語) ムワタテ県ジェンダー社会開発事務所 (英語) District Gender and Social Development office, Mwatate
	3) 任地 コースト州ムワタテ県ムワタテ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 370 Km 主要都市(ボイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.75 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 標記配属先は、同県の社会開発に関わる活動を監督、調整、指導する役割を担っており、他省庁や他団体と連携しながらコミュニティの開発に必要なプログラムを実施している。これまではタイタ県ウンダニ社会開発事務所の管轄であったが、2009年にムワタテ県社会開発事務所となった。年間予算は同事務所、ウンダニ、ボイで約70万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、女性グループ、子ども、障害者、老人支援及び、コミュニティ開発(水・学校プロジェクト)にかかるプロジェクトを主に実施している。社会開発事務所に格上げとなったが、スタッフは社会開発担当官と他省庁からボランティアで同事務所支援に向くスタッフのみのため、地域住民への支援が行き渡っていない状態である。そこで、ボランティアにグループ活動の支援及び、配属先の事務関連の支援依頼があり、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 グループ活動支援事業及び、配属先事務支援 1. グループ登録の支援 2. プロポーザル作成の支援 3. グループの現金収入にかかる経理事務への支援 4. 配属先においてグループの情報データベース管理支援 5. 巡回できる範囲でグループを訪問し、生活向上に繋がる活動支援をしていく。 ボランティアの経験等で得意分野での支援が可能		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会開発担当官(40代男性)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 配属先指定条件
	・経験 社会経験	経験理由: 業務の特性上必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥地) 気温(12-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 6月 24日

要請番号(JL 515-10-B-07)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3
年 月 日 から					

プログラム番号・名 5150000000021 プロジェクト名
 貧困農村コミュニティ開発

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Children Affairs
	2) 配属先名 (日本語) タイタ県ウンダニ ジェンダー社会開発事務所 (英語) District Gender and Social Development office, Wundanyi
	3) 任地 コースト州タイタ県ウンダニ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ボイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はタイタ県の社会開発に関わる活動を監督、調整、指導する役割を担っており、他省庁や援助団体と連携しながらコミュニティの開発に必要なプログラムを実施している。年間予算は、同事務所、ムワタテ、ボイ事務所で約70万円程度。現在同県にJICAコミュニティヘルス強化個別専門家が活動しており、2011年7月末で終了予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、タイタ県のあらゆる社会開発に関連する事業を実施し、地域住民の生活向上のためのプログラムを展開している。特に女性グループの活動が活発であるが、収入向上に繋がるビジネスについて支援ができていない状態である。そこでボランティアはビジネス及びマーケティングの考えを助言するとともに、現地の人とは違う発想で、同地域の貧困層に対し、収入向上に繋がる活動の支援及び、そのグループに対する経理事務、提出申請書類等に関する支援を期待されて今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 巡回や、各グループの代表者等の配属先来訪を通して支援していく。 1. 女性グループがグループ登録の際に提出するプロポーザル作成の支援 2. グループの収入向上に繋がるマイクロファイナンスに関する支援 3. ビジネスマネジメント全般への助言 4. ビジネススキルとして、女性グループを対象にコンピュータの指導を配属先事務所で実施する 様々なプログラムがあるため、ボランティアの得意な分野での支援可能		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ2台、プリンター2台		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェンダー社会開発事務所長(男性50代1名) 社会開発担当官(男性40代1名) 事務員(女性40代1名) 秘書(女性40代1名)タイピスト(女性1名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 配属先指定条件		
	経験理由: 業務の特性上必要		
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥地) 気温(5-25℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
概地況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号(JL 515 - 10- B - 08)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5150000000021 プロジェクト名 貧困農村コミュニティ開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Children Affairs
	2) 配属先名 (日本語) モンバサ県ジェンダー社会開発事務所 (英語) District Gender and Social Development office, Monbasa
	3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はモンバサ県4つの郡における社会開発に関わる活動を監督、調整、指導する役割を担っており、他省庁や援助団体と連携しながら、コミュニティの開発に必要なプログラムを実施している。年間予算は約63万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、社会保護(老人)、ジェンダー(Women Enterprise Fund、ビジネス研修、NGO支援)、コミュニティグループ開発(女性、自助支援)、障害者を対象にした事業を展開している。ボランティアはビジネス及びマーケティングの考えを助言すると共に、現地の人とは違う発想で、同地域の貧困層に対し、収入向上に繋がる事業の支援が期待されている。また、そのグループに対する活動の支援、経理事務、提出申請書類等に関する支援、さらに、グループ支援事業に関する配属先のデータ管理・事務所関連の支援も期待されて今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. コミュニティグループがグループ登録の際に提出するプロポーザルの書き方支援 2. コミュニティグループの収入向上に繋がるマイクロファイナンスに関する支援 3. ビジネスマネジメント全般への助言 4. 配属先においてコンピュータを利用した経理事務等の支援 ボランティアの得意な分野で支援することが可能		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ1台、プリンター1台		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェンダー社会開発事務所長(男性50代1名) 社会開発担当官2名 その他スタッフ3名	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 配属先指定条件
	・経験 社会経験	経験理由: 業務の特性上必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高温多湿) 気温(20-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号(JL 515 - 10- B - 09)

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名 5150000000021		プロジェクト名				
貧困農村コミュニティ開発						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Children Affairs
	2) 配属先名 (日本語) マキンドウ県ジェンダー社会開発事務所 (英語) District Gender and Social Development office, Makindu
	3) 任地 イースタン州マキンドウ県マキンドウ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 160 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2009年にマキンドウ県ジェンダー社会開発事務所となり、現在ムカー、ザウイ、キベジ県を管轄し、同地域の社会開発に関わる様々な活動を監督、調整、指導し、他省庁や援助団体と連携しながら、コミュニティの開発に必要なプログラムを実施している。年間予算は約50万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、登録グループ(女性、青年、自助支援、NGO)の支援、開発が必要な地域へのアドバイス、生活向上に繋がるビジネスの支援、カウンセリング、人材育成トレーニング等を行っており、同地域のコミュニティ開発事業を実施しているが、少ないスタッフで多くのグループ及び、地域を抱えていることから、スタッフの不足は否めない。そこでボランティアはビジネス及びマーケティングの考えを助言すると共に、収入向上に繋がる事業の支援及び、経理事務、提出申請書類等に関する支援、配属先のデータ管理・事務所関連の支援が期待されて、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. コミュニティグループ登録の際に提出するプロポーザルの書き方支援 2. Women Enterprise Fundへ申請する女性グループの支援 3. コミュニティグループの収入向上に繋がるマイクロファイナンスに関する支援 4. ビジネスマネジメント全般への助言 5. コンピュータを利用した経理事務等の支援 ボランティアの経験等によって、得意な分野の支援可能	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ1台、プリンター1台	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェンダー社会開発事務所長(女性1名40代) 事務員(男性1名30代) 支援学生(男性1名20代)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

・性別	男性	性別理由: 配属先指定条件
・学歴	大卒	学歴理由: 配属先指定条件
・経験	社会経験	経験理由: 業務の特性上必要
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥地) 気温(15-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) カタベイ県コミュニティ開発局 (英語) Nkhata-Bay District Community Development Office
	3)任地 カタベイ県チクイナ 首都(リロングウェ)から 北 方向 400 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コミュニティ開発局は、地方分権化の進む中、地域開発を担う部署として、農業、教育、保健、公共事業等を担当する県部局と協働して、地域人材育成、経済促進、成人識字教育、ジェンダー問題、エイズ対策などに取り組んでいる。県からの年予算は約5,000ドルだが、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられる。村落部に地域担当者を置き、各地域のニーズに応じたサービスの提供に取り組んでいる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、特定事業予算がないため、村落部に配置されている地域担当者のモチベーションの維持に苦勞している。しかし彼らの地域で果たす役割は大きく、与えるインパクトは大きい。ボランティアは、地域担当スタッフとともに地域に密着し、ニーズをとらえ、現場に根ざしたコミュニティ開発活動を活性化するとともに、地域担当スタッフの仕事に対する姿勢や意欲の変革のきっかけを与えることが求められている。任地は国の農村開発プロジェクトで地域開発された村で、コーヒー栽培や乳牛飼育などが行われており、これら地域特産物を活用した村の活性化と農民の生活向上を目指している。	
	2)期待される具体的業務内容 任地での地域担当スタッフとともに村落地域を巡回し、以下の活動を行う。 1.月例で行われる地域開発委員会に参加し、地域の抱える問題点や可能性を整理する。 2.農民グループに対し小規模ビジネスやコミュニティ開発の勉強会を開催する。 3.農民グループの収入向上活動を支援する。 4.成人識字教育の活性化、教室の運営等の支援する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県コミュニティ開発局長(50代男性、大卒)、地域開発担当スタッフ(30代、男性、短大卒) 指導対象者は住民レベルの地域の農民グループ、女性グループで、技術レベルは様々	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (トンプカ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上 ・小型自動車二輪以上	経験理由: 社会人としての基礎知識が必要のため 理由: 巡回活動に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落部のグループを巡回する必要がある	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)
-----	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - B - 03)

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
 農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ県コミュニティ開発局 (英語) Nkhata-Bay District Community Development Office
	3) 任地 カタベイ県チンテチェ 首都(リロングウェ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コミュニティ開発局は、地方分権化の進む中、地域開発を担う部署として、農業、教育、保健、公共事業等を担当する県部局と協働して、地域人材育成、経済促進、成人識字教育、ジェンダー問題、エイズ対策などに取り組んでいる。県の年予算は約5,000ドルだが、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられる。村落部に地域担当者を置き、各地域のニーズに応じたサービスの提供に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、地域開発全般に関わるが特定予算がなく、村落部に配置されている地域担当スタッフのモチベーションはあまり高くない。しかし彼らの地域で果たす役割は大きく、コミュニティに与えるインパクトは大きい。ボランティアは、地域担当スタッフとともに地域に密着し、地域のニーズをとらえ、コミュニティに根ざした地域開発活動を活性化するとともに、地域担当スタッフの仕事に対する姿勢や意欲の变革のきっかけを与えることが求められている。任地はマラウイ湖に面し、リゾート地として知られるが農民の生活水準は低い。地域特産物を活用した村の活性化と農民の生活向上を目指している。		
	2) 期待される具体的業務内容 任地の地域担当スタッフとともに村落地域を巡回し、以下の活動を行う。 1.月例で行われる地域開発委員会に参加し、地域の抱える問題点や可能性を整理する。 2.農民グループに対し小規模ビジネスやコミュニティ開発の勉強会を開催する。 3.農民グループの収入向上活動を支援する。 4.成人識字教育の活性化、教室の運営等の支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県コミュニティ開発局長(50代男性、大卒)、地域開発担当スタッフ(20代、女性、短大卒) 指導対象者は住民レベルの地域の農民グループ、女性グループで、技術レベルは様々	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 社会経験 2年以上 理由: 巡回活動に必要なため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農村部のグループを訪問する必要がある	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524-10-B-04)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
	指導科目			1 23 / 3
	職種(英) Rural Community Development			2 /
	指導科目(英)		3 /	日系/短期等
プログラム番号・名 5240000000005		プロジェクト名		
農村生計向上プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development			
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県コミュニティ開発局 (英語) Mzimba District Community Development Office			
	3) 任地 ムジンバ県 首都(リロングウェ)から 北 方向 240 Km 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コミュニティ開発局は、地方分権化の進む中、地域開発を担う部署として、農業、教育、保健、公共事業等を担当する県部局と協働して、地域人材育成、経済促進、成人識字教育、ジェンダー問題、エイズ対策などに取り組んでいる。県の年予算は約700ドルほどだが、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられる。村落部に地域担当者を置き、各地域のニーズに応じたサービスの提供に取り組んでいる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域開発担当者は、面積、業務内容ともに広範囲をカバーするため常に人材不足に悩まされている。2代に渡り村落開発普及員が特定地域の担当者として女性グループの組織化、識字教育や収入向上活動に取り組んできたが、村人の意識改革や生活水準向上には至っていない。しかし、隊員の真摯な取り組みが村人や現地の地域開発担当者に与える影響は少なくないことから、引き続き協力が要請された。			
	2) 期待される具体的業務内容 担当する村落地域を巡回し、以下の活動を行う。 1.月例で行われる地域開発委員会に参加し、地域の抱える問題点や可能性を整理する。 2.農民グループに対し小規模ビジネスやコミュニティ開発の勉強会を開催する。 3.農民グループの収入向上活動を支援する。 4.成人識字教育の活性化、教室の運営等の支援する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県コミュニティ開発局長(30代男性、短大卒)、地域開発担当スタッフ(20~50代、男女、短大卒) 指導対象者は住民レベルの地域の農民グループ、女性グループで、技術レベルは様々		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 支援対象の多くが女性であるため 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 社会人としての基礎知識が必要なため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要なため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農村部のグループを訪問する必要がある		A		×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)		



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 16 日

要請番号(JL 524 - 10- B - 21)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 食糧安全保障プログラム
プロジェクト名 農村生計多様化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2) 配属先名 (日本語) ムチンジ県農業開発事務所 (英語) Mchinji District Agriculture Development Office
	3) 任地 ムチンジ県 首都(リロングウェ)から 西 方向 100 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業開発事務所(DAD)、普及所(EPA)がある。配属先は管轄地域に10箇所のEPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形になっている。ムチンジ地区のおもな産品はトウモロコシ、タバコ、ナッツ。配属先の年間予算は約1千5百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムチンジDAOの管轄地域には、大小様々な農民組織が存在するが、それらの組織を指導する人材が不足しており、行政の支援を受ける事ができていない。通常はDAOの職員がEPAの普及員を通じて、農民への技術指導のみならず、食品加工やビジネストレーニング等の指導を行う事になっているが、他の業務が優先されて殆ど実施されていない。ムチンジはザンビアとの国境沿いに位置し、首都にも近い。物流に優位な点を生かし、普及員とともに農民組織を指導する人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 マラウイ各地には政府やNGOの主導で多くの農民がグループ化されているが、は組織基盤が脆弱な上に、質の低い生産品、効率の悪い生産方法、多くの問題を抱えている。これらの状況を改善するため、下記の活動が期待されている。 ① 農民組織の運営能力強化 ② 生産物の品質向上 ③ 販路の開拓		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 農業事務所のアグリビジネスオフィサー 1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由: 学歴理由: 同僚と同レベルの学歴が必要とされるため
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由: 巡回活動が期待されているため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 巡回活動が期待されているため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(15~33℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 16 日

調査者名: 白田 貴史

要請番号(JL 527 - 10 - B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ナミビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5270000000003 プロジェクト名
 村落・地域開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 青少年スポーツ文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth, National Service, Sport & Culture

2) 配属先名 (日本語) ウサコス多目的青年センター
 (英語) Usakos Multi-Purpose Youth Resource Centre

3) 任地 エロンゴ州ウサコス
 首都(ヴイントフック)から 北西 方向 210 Km
 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ウサコス多目的青少年センターは、特に学校中途退学・失業職・非雇用の若者を対象に、啓発・職業訓練を通じて社会経済分野への参加促進を支援。経済・社会サービスへのアクセス、就労機会改善、中小企業家育成のためのプログラム開発を主要事業として各種啓発・訓練コース、セミナー、ワークショップ等を企画・開催・運営。年間予算額US\$43,000程度。職員数16名、JOCV(村落開発普及員・養殖の2名)の派遣あり

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 失業率の高い同国において、特に将来の同国社会経済を担ってゆく若者などによる中小ビジネス起業・運営のためのノウハウ開発支援が求められているが、地場産業の開発育成が模索検討される中で、活動地域での豊富な地下水による「淡水魚養殖」が可能性のひとつとして発案され、現在二か所の町(ウイス、ウサコス)で養殖プロジェクトを計画している。ウイス地域では現任養殖隊員が小規模養殖プロジェクトを立ち上げ、大使館からの援助で生簀養殖施設の設置、資機材の提供が行われ養殖を始められる段階に達した。しかし、同隊員任期が2010年9月に終了し、技術定着という面では更なる協力の必要性があるところボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 淡水魚養殖計画の実施サイト、養殖施設の必要機能・仕様と設置、必要資機材、当面のプロジェクト規模、必要予算額等に関する助言・提案
 2. 同プロジェクト運営に向けた総合的協力。将来的な展望として養殖復興を目的に淡水魚養殖普及、種苗生産技術指導を行う。(非雇用の若者や農家を対象に養殖ワークショップやセミナーの企画・開催)
 3. ティラピアの基本的な養殖技術指導。
 4. 配属先は多種多様なイベント企画・運営を行う。同僚と共にこれらのイベントの企画・運営作業も活動の一環である。浅くとも広範なノウハウと共に、現地調達可能な資機材を有効活用する創意工夫が求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC、プリンター、コピー機など事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 地域青年18~40歳

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 幅広い企画運営知識が求められる
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 養殖に関する幅広い知識が求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10 - B - 10)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名

コメ振興

- 1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
- 2) 配属先名 (日本語) 笹川グローバル2000
 (英語) Sasakawa Global 2000
- 3) 任地 ムコノ県ナチスンガ
 首都(カンバラ)から 東 方向 50 Km
 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 笹川グローバル2000は日本財団とカーター元大統領配下の組織が共同で立ち上げた農業関係のNGOであり、アフリカではナイジェリア、エチオピア、ウガンダ、マリに事務所がある。ウガンダでは1997年に事務所が開設された。農民の生産・収穫後処理・加工・販売等への農業サービスの改善を図ることが重点活動で、米の生産拡大にも力を入れている。現在長期隊員3名派遣中。

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブ・サハラアフリカのコメ生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「コメ振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。配属先はウガンダ各地において農民の生産性、収入向上を図るために、様々な訓練を実施し、米の生産拡大にも力を入れている。しかしながらまだ米農家の数は限られており、適切な栽培方法の指導が求められることから、ボランティアの要請が出された。
- 2) 期待される具体的業務内容
 活動地域の米作状況を調査把握した上で、
 1. 活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。
 2. 稲作分野のJICA専門家と協力しながら、同プロジェクトに関連する他の隊員や活動地域の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。
 4. 農家の副収入の向上につながるようなアイデアを紹介する。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業従事者(男性、20代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部への巡回に必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545-10-B-12)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 545000000012 プロジェクト名
 コメ振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ホイマ県庁 (英語) Hoima District Office
	3) 任地 ホイマ県ブンバ 首都(カンバラ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホイマ県はかつてのホイマ王国の中心地であり、西側にはアルバート湖が広がり、近年その周辺では油田が発見され国際的にも注目を浴びている県である。人口40万人のほとんどが農民で、2つの町と11のサブ郡に行政区分されている。収入向上のために農家には米栽培の導入が奨励されている。ボランティアの受入にも好意的であり、米普及のための村落開発普及員が2010年までに2名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブ・サハラアフリカのコメ生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「コメ振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の数は限られており、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 1. 活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 2. 稲作分野のJICA専門家と協力しながら、同プロジェクトに関連する他の隊員や活動地域の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 4. 農家の副収入の向上につながるようなアイデアを紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル AO(Agricultural Officer) 1名 CBF(Community Based Facilitater) 1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ニヨロ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落部への巡回に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ● 単車 ○ 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名: 佐藤 宏美

要請番号(JL 545 - 10 - B - 13)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 545000000012 プロジェクト名 コメ振興

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ブドゥダ県庁
 (英語) Bududa District Office

3) 任地 ブドゥダ県ブドゥダ
 首都(カンバラ)から 東 方向 300 Km
 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ブドゥダ県はウガンダ東部山間部に位置し、人口約14万人の2006年に新設された県である。2010年現在JICAのコメ振興プログラム「東部ウガンダ持続型灌漑農業開発プロジェクト」が同地域を対象としており、水田造成を試験的に進めている。現在までにJICA長期ボランティアが1名派遣された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブ・サハラアフリカのコメ生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「コメ振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の数は限られており、適切な栽培方法の指導が求められることから、ブドゥダ県では米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 活動地域の米作状況を調査把握した上で、
 1. 活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。
 2. 稲作分野のJICA専門家と協力しながら、隊員や活動地域の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。
 4. 農家の副収入の向上につながるようなアイデアを紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 県の農業課のアシスタントオフィサー

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (ギス語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____

・小型自動二輪以上 理由: 村落部への巡回に必要なため
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名:佐藤 宏美

要請番号(JL 545 - 10- B - 14)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 545000000012 プロジェクト名
 コメ振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) トロロ県庁 (英語) Tororo District Office
	3) 任地 トロロ県ナゴンゲラ 首都(カンパラ)から 東 方向 200 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トロロ県はウガンダ東部に位置し、人口約48万人の地方都市である。ウガンダの中でも稲作が盛んな地域であり、JICAは2008年より「東部ウガンダ持続型灌漑農業開発計画」を同地域で実施している。ボランティアの受入に非常に好意的であり、現在3名の異なる職種の隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の拡大が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブ・サハラアフリカのコメ生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「コメ振興プログラム」を開始し、専門家と協力をしながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながら未だに適切な栽培方法の指導が求められることから、トロロ県では米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 1. 活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 2. 稲作分野のJICA専門家と協力しながら、隊員や活動地域の普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 4. 農家の副収入の向上につながるようなアイデアを紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル AO(Agricultural Officer) 1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ジャバドラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
・小型自動二輪以上	理由: 村落部への巡回に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10- B - 16)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5450000000015

プロジェクト名 水の防衛隊

地方給水整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ワキソ県庁 (英語) Wakiso District Office
	3) 任地 ワキソ県ワキン 首都(カンバラ)から 北西 方向 20 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はワキソ県庁水・衛生事務所。同県の村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備、衛生指導等を実施している。同県は21の地方自治体に分かれている。人口は約120万人。首都カンバラを内包する県で、かつてはムピジ県の一部だったが、2000年に分割された。2002年から省庁を中心に隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年から2002年にかけて、日本の無償資金協力でムピジ県(ワキソ県も含む)を含む3県に約300本の深井戸が掘られた。井戸は定期的な維持管理を行う必要があり、村々の水管理組合が行うことになっているが、組合がその役割を十分に果たしているとは言い難い状況である。前任者は水管理組合の活性化や維持管理のための提言、衛生教育を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 県の水・衛生事務所に所属し、同事務所のスタッフたちとともに下記の業務を実施する。 1. 井戸の使用状況を調査・把握する。 2. 井戸管理の必要性を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法について助言する。 3. 学校を巡回しながら、児童や先生に井戸の利用法、管理法、衛生教育などについて提言する。 4. 県職員として、県のイベントや会議に出席する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の水・衛生部職員(6名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・ル:) □ (ハ・ル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: ・小型自動二輪以上		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車				x
村落部を巡回する場合必要				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10 - B - 17)	調査者名: 古川 順
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 5450000000015 プロジェクト名 水の防衛隊
 地方給水整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ミティアナ県庁 (英語) Mityana District Office
	3) 任地 ミティアナ県ミティアナ 首都(カンパラ)から 西 方向 70 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はミティアナ県庁・水事務所。同県の村々へ衛生的で安全な水の供給と下水施設の整備、地域住民による水源施設の管理・運営などを推奨・実施している。同県は11のサブ郡に分かれ、人口は約30万人である。現在、村落開発普及員3名、理数科教師隊員2名、野菜栽培隊員1名が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年から2002年にかけて、日本の無償資金協力でミティアナ県を含む3県に約300本の深井戸が掘られた。深井戸・浅井戸・プロテクトスプリングなどの水源施設は定期的な維持管理を行う必要があり、村々の管理者組合が行うことになっているが、組合がその役割を十分に果たしているとは言えない状況である。前任者は水管理組合の活性化や維持管理のための提言、衛生教育を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 県の水・衛生事務所に所属し、同事務所のスタッフたちとともに下記の業務を実施する。 1. 井戸管理の必要性を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法について助言する。 2. 水源の状況を把握し、データベース作成や資料管理のための提言を行う。 3. 地域住民に向けた衛生指導及び子供たちに向けた衛生教育の普及を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の水道局員(4名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	・小型自動二輪以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 村落部を巡回する場合必要			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名: 古川 順

要請番号(JL 545 - 10 - B - 18)

国名	職種 / 指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5450000000015 プロジェクト名 水の防衛隊
 地方給水整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) チボガ県庁 (英語) Kiboga District Office
	3) 任地 チボガ県チボガ 首都(カンバラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はチボガ県庁水・衛生事務所。同県の村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備、水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りなどを実施している。同県は14のサブ郡に分かれている。人口は約27万人。これまで数名の獣医隊員が短期で派遣され、ネリカ米普及の村落開発普及員隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年から2002年にかけて、日本の無償資金協力でチボガ県を含む3県に約300本の深井戸が掘られた。井戸は定期的な維持管理を行う必要があり、村々の管理者組合が行う事になっているが、組合がその役割を十分に果たしているとは言い難い状況である。前任者は水管理組合の活性化や維持管理のための提言、衛生教育を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 県の水・衛生事務所に所属し、同事務所のスタッフたちとともに下記の業務を実施する。 1. 井戸管理の必要性を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法について助言する。 2. 水源の状況を把握し、データベース作成や資料管理のための提言を行う。 3. 地域住民に向けた衛生指導及び子供たちに向けた衛生教育の普及を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水道局員、ハンドポンプメカニック、衛生に係る局員	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	

理由:	理由:
・小型自動二輪以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

村落部を巡回する場合必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10- B - 19)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5450000000015
 地方給水整備

プロジェクト名 水の防衛隊

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) マサカ県庁 (英語) Masaka District Office
	3)任地 マサカ県マサカ 首都(カンパラ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はマサカ県庁水・衛生事務所。同県の村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備、水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りなどを実施している。同県は3つの郡(23のサブ郡)に分かれている。人口は約79万人。これまで同配属先に上下水道設計施工隊員が派遣されていた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年から2005年にかけて、日本の無償資金協力でマサカ県を含む3県に100本以上の深井戸が掘られた。井戸は定期的な維持管理を行う必要があり、村々の管理者組合が行う事になっているが、組合がその役割を十分に果たしているとは言い難い状況である。前任者は水管理組合の活性化や維持管理のための提言、衛生教育を実施している。		
	2)期待される具体的業務内容 県の水・衛生事務所に配属し、同事務所のスタッフたちとともに下記の業務を実施する。 1. 井戸管理の必要性を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法について助言する。 2. 水源の状況を把握し、データベース作成や資料管理のための提言を行う。 3. 地域住民に向けた衛生指導及び子供たちに向けた衛生教育の普及を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水道局員、ハンドポンプメカニック、郡の水道局員	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落部を巡回する場合必要			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10- B - 20)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名 5450000000017		プロジェクト名			
地場産業強化・振興					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ソロティ県庁 (英語) Soroti District Office
	3) 任地 ソロティ県ソロティ 首都(カンバラ)から 北東 方向 270 Km 主要都市(ムル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロティ県は1962年に設置され、人口約45万人の地方自治体である。主な産業は農業でヒエ、落花生、メイズなどの栽培が盛んで、チョガ湖にも面していることから漁業も行われており、それら産業振興も県庁の重要な業務となっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダ政府は雇用創出、生計向上、貧困削減の持続的発展を達成するための有効なアプローチとして日本を起源とした「一村一品運動」の導入を決定し、それらの円滑な実施に係る支援を日本政府へ要請した。これまでに同県庁には短期隊員2名、長期隊員1名が派遣され、当国初めての一村一品運動支援事業が開始された。この一村一品運動の円滑な実施に対する更なる支援を求めて、今回の要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 一村一品運動を支援するにあたり、以下の業務を行う。 1. 観光貿易産業省からソロティ県庁を通じて農民ビジネスグループに対するニーズとサービスが行き交うシステムを構築するための支援。 2. 農民ビジネスグループの課題に対する機材、研修、融資等の支援を、内外の関係機関と提携して行政サービスの一環として提供するための支援。 3. 観光貿易産業省一村一品運動事務局の個別専門家や他県の一村一品運動を支援する協力隊員と連携し、事業の実施ラウンドの推進支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県一村一品委員会 (議長Chief Administrative Officerとメンバー数名) District Commercial Officer	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (テソ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10 - B - 21)

調査者名: 古川 順

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名 5450000000017		プロジェクト名			
地場産業強化・振興					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) マサカ県庁 (英語) Masaka District Office
	3) 任地 マサカ県マサカ 首都(カンバラ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサカ県は1967年に設置され、人口約80万人の地方自治体である。主な産業は農業でサツマイモ、メイズ、コーヒー、パイナップルなどの栽培が行われているほか、ビクトリア湖にも面していることから漁業も盛んであり、それら産業振興も県庁の重要な業務となっている。2010年7月より新たに県が2分割される予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダ政府は雇用創出、生計向上、貧困削減の持続的発展を達成するための有効なアプローチとして日本を起源とした「一村一品運動」の導入を決定し、それらの円滑な実施に係る支援を日本政府へ要請した。これまでに同県庁には短期隊員2名、長期隊員1名が派遣され、当初初めての一村一品運動支援事業が開始された。この一村一品運動の円滑な実施に対する更なる支援を求めて、今回の要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 一村一品運動を支援するにあたり、以下の業務を行う。 1. 観光貿易産業省からマサカ県庁を通じて農民ビジネスグループに対するニーズとサービスが行き交うシステムを構築するための支援。 2. 農民ビジネスグループの課題に対する機材、研修、融資等の支援を、内外の関係機関と提携して行政サービスの一環として提供するための支援。 3. 観光貿易産業省一村一品運動事務局の個別専門家や他県の一村一品運動を支援する協力隊員と連携し、事業の実施ラウンドの推進支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県一村一品委員会 (議長Chief Administrative Officerとメンバー数名) District Fisheries Officer	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車				×
地方サイトを巡回する場合必要				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名:古川 順

要請番号(JL - 545 - 10 - B - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名 545000000017		プロジェクト名			
地場産業強化・振興					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ブシェニ県庁 (英語) Bushenyi District Office
	3) 任地 ブシェニ県ブシェニ 首都(カンバラ)から 南西 方向 310 Km 主要都市(ムバラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブシェニ県は1967年に設置され、人口約78万人の地方自治体である。主な産業は農業で食用バナナ、紅茶、タバコの栽培などが行われており、それら産業振興も県庁の重要な業務となっている。現在、同県内にて2人の協力隊員が活動中。2010年7月より新たに県が5分割される予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダ政府は雇用創出、生計向上、貧困削減の持続的発展を達成するための有効なアプローチとして日本を起源とした「一村一品運動」の導入を決定し、それらの円滑な実施に係る支援を日本政府へ要請した。これまでに同県庁には短期隊員1名、長期隊員1名が派遣され、当国初めての一村一品運動支援事業が開始された。この一村一品運動の円滑な実施に対する更なる支援を求めて、今回の要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 一村一品運動を支援するにあたり、以下の業務を行う。 1. 観光貿易産業省からブシェニ県庁を通じて農民ビジネスグループに対するニーズとサービスが行き交うシステムを構築するための支援。 2. 農民ビジネスグループの課題に対する機材、研修、融資等の支援を、内外の関係機関と提携して行政サービスの一環として提供するための支援。 3. 観光貿易産業省一村一品運動事務局の個別専門家や他県の一村一品運動を支援する協力隊員と連携し、事業の実施ラウンドの推進支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県一村一品委員会 (議長Chief Administrative Officerとメンバー数名) District Commercial Officer	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ニャンコレ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	
学歴理由:	
経験理由:	
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

地方サイトを巡回する場合必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 8日

要請番号(JL 560 - 10- B- 04)	調査者名: 東 信隆
----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 5600000000002	プロジェクト名 総合農村開発支援
-------------------------	------------------

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock, Ficherise
	2)配属先名 (日本語) 水産局海洋漁業部 (英語) Direction of Fisheries Service of Marine Fishery
	3)任地 コトヌー 首都(ポルトノヴォ)から 西 方向 30 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ベナン海洋漁業の中心である零細漁業の持続的発展を見据えた政策実施や商業漁業の許認可などを行っている。また日本政府が整備したコトヌー漁港の運営も行っている。年間予算約700万円。現在、ボランティア計3名が派遣されており、2008年7月からJICA長期専門家が派遣されている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コトヌー漁港はベナン最大の漁港である。漁師は全て男性で、水揚げ以降の流通は全て女性が担っており、女性仲買人組合を結成している。隊員の実際の活動先となる女性の家は、漁港で働く女性たちの生活向上を目的として、2008年4月に日本政府により建設された。同施設では、水産加工品や手芸品の製造・販売、飲食店・託児所・有料トイレの運営、活動利益によるマイクロクレジット事業が行われている。管理・運営の主体である女性仲買人組合は脆弱で活動も停滞気味である。女性の家の運営強化及び同組合活動の活性化のため前任者が活動を進めているが、これらの活動を軌道に乗せるためには継続的な支援が必要であるため、後任要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 女性の家運営強化及び女性仲買人組合の活性化支援として以下の活動を行う。 1. 女性の家運営への全体的な支援(運営会議の開催、会計支援、各部門間の調整など) 2. 手芸品(ウロコ製アクセサリー)の製造販売支援。 3. 託児所・有料トイレ・マイクロクレジット事業の運営支援。 女性の家では、ほかに水産加工品の製造・販売支援、飲食店の運営支援を担当するボランティア(家政)1名が活動しており、同隊員と連携して女性の家の運営強化に当たることが期待されている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン1台(フランス語版のWord、Excelを利用して、会議議事録や会計報告資料を作成する)	

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 仲買人女性(20~50歳代) 会計担当者(男性1名、40歳代) 託児所の保育士(女性1名、40歳代)	5)業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	---	--	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 560 - 10- B - 06)

調査者名: 東 信隆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5600000000002 プロジェクト名
 総合農村開発支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 家族・国家連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Family and National Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) アラダ福祉センター (英語) Social Welfare Center of Allada
	3) 任地 アラダ 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 89 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・国家連帯省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。アラダ福祉センターでは、各種補助金の窓口業務、カウンセリング事業、障がい者の生活支援、女性グループ支援、マイクロクレジット事業、社会医療事業(医薬品の購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。同福祉センターには独自予算はなく、必要に応じて県局に物品等の申請を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アラダ福祉センターは、地域住民の様々な問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を行っている。しかし、同センターにはソーシャルワーカーが1名(センター長)と事務スタッフ数名しかおらず、慢性的な人員不足が問題となっている。ボランティアには、センターの業務改善として、書類整理や書類作成の補助、各種啓発の企画・実施、障がい者支援業務などに積極的に関わることが期待されている。また、前任者は、地域の女性グループを訪問して、収入向上及び環境改善を目指したリサイクル素材による手芸品の製作・販売活動を支援している。これらの活動の成果が定着するには継続的な支援が必要であり、後任要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 女性グループの製作活動や販路開拓に対する助言、提案。 2. 福祉センターの業務効率化のための書類整理、書類作成補助。 3. 社会的弱者支援のための各種啓発活動(HIV/AIDS、感染症、栄養改善、障害者ケアなど)の企画・実施支援。 4. 地域の障がい者に対して行う支援業務(身体障がい者・児、知的障がい者・児、重度心身障がい者・児の在宅生活の向上など)改善のための提案。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:センター長(女性、ソーシャルワーカー30歳代)、指導員(女性、50歳代)、秘書(男性40歳代) 指導対象者:地域住民	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車	H a		x

女性グループの活動場所を訪問するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯) 気温(20-25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 22 日

調査者名:澤田 紀久

要請番号(JL 563 - 10- B - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 23 / 1	2 23 / 3

プログラム番号・名 5630000000003 プロジェクト名
 農業・農村開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・水利・水産資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Water supply and Fishery
	2) 配属先名 (日本語) 農業・水利・水産資源省チュエイ県事務所 (英語) Bureau of Agriculture, Water supply and Fishery in Tuy prefecture
	3) 任地 チュエイ県ウンデ市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 253 Km 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の農業・水利・水産資源に関わる事業の管理・運営を実施している。また農産物増産・品種改良のための技術支援や害虫対策を行っている。(主な生産物、綿花、トウモロコシ、粟、唐人びえ、陸稲)2004年より台湾の支援で天水田の整備、栽培が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブルキナファソの他の地域同様、同県でも農繁期(雨季期間6月~10月)以外に農民の収入創出活動がないことから、乾季の収入創出活動と農民グループの活動促進のための隊員が赴任し主にシアバター石鹸の作成・販路開拓支援や女性グループに対しての手芸指導等を行っている。また同隊員は2010年1月に隣国ベナンのアフリカンライスセンターで行われたNERICA米に関する研修に参加したことから、同任地でも農民グループと陸稲NERICA米の試験栽培を開始し、ベナンのJICA専門家から定期的な指導を受けている。前任者の活動を引き継ぐための隊員が要請された。なお、住居は政府提供のため他隊員と同居の可能性もある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ネリカを中心とした陸稲栽培支援と乾季収入創出について以下の活動が期待されている。 ・ベナン国のJICA稲作専門家の助言を受けながらネリカを中心とした陸稲の試験栽培とデータ収集、分析、農民に対する講習会の実施 ・乾季の農民グループ収入創出活動支援を行う。(シアバター石鹸、手芸等の製作指導及び販路開拓支援。) * 当国では同任地の同姓隊員と同居となる可能性がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 50歳代 男性 農業指導員 40歳代男性/30歳代女性 農民グループ	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 複数の農村を巡回する必要があるため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(スーダン) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 2 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名 5690000000002 プロジェクト名 水の防衛隊
 農漁村コミュニティ開発支援プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) バレッセン・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Balesseng
	3) 任地 西部州メヌア県ベンカ・ミシェル郡バレッセン 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 310 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・村落開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村落地域においては、若年層の人口流失、都市部との所得格差が拡大し、コミュニティ開発が重要な課題となっているが、配属先においては様々な知識・経験を持った人材が不足しており、予算も少ないため、効果的に行われていない状況である。ボランティアは、配属先のコミュニティ開発支援のための事業実施に関わりながら、地域住民の生活向上・改善、コミュニティ・グループの自立発展を目的に、同グループの活動に関する情報やアイデアの提供、実施面でのサポートを行うことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフおよびコミュニティのグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の業務を行う。 1. 周辺村落を巡回し、地域住民の現状把握を行い、社会・経済環境や支援ニーズを調査する。 2. コミュニティ・グループの組織力・能力強化を行うとともに、生活改善、現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 3. 安全な水を手で取れないコミュニティにおいて、水管理委員会の組織化・強化や安全な水利用方法の提示を行う。 4. 他センター配属の同職種隊員の活動の成功例を共有するなど、相互間の連携・情報共有を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンディ水質測定器(WTW社)、GPS		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:男性40歳代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯) 気温(20~33℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
況域	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B - 05)

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメル ン	職種 村落開発普及員	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日 から					

プログラム番号・名 5690000000002 プロジェクト名 水の防衛隊
農漁村コミュニティ開発支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) バカサ・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Bakassa
	3)任地 西部州オーンカム県バナ郡バカサ 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 290 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・村落開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村落地域においては、若年層の人口流失、都市部との所得格差が拡大し、コミュニティ開発が重要な課題となっているが、配属先においては様々な知識・経験を持った人材が不足しており、予算も少ないため、効果的に行われていない状況である。ボランティアは、配属先のコミュニティ開発支援のための事業実施に関わりながら、地域住民の生活向上・改善、コミュニティ・グループの自立発展を目的に、同グループの活動に関する情報やアイデアの提供、実施面でのサポートを行うことが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフおよびコミュニティのグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の業務を行う。 1. 周辺村落を巡回し、地域住民の現状把握を行い、社会・経済環境や支援ニーズを調査する。 2. コミュニティ・グループの組織力・能力強化を行うとともに、生活改善、現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 3. 安全な水を手でできないコミュニティにおいて、水管理委員会の組織化・強化や安全な水利用方法の提示を行う。 4. 他センター配属の同職種隊員の活動の成功例を共有するなど、相互間の連携・情報共有を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンディ水質測定器(WTW社)、GPS		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:女性40歳代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー	5)業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(20~33℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B- 06)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 5690000000002 プロジェクト名 水の防衛隊
 農漁村コミュニティ開発支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development

2) 配属先名 (日本語) バングラップ・コミュニティ教育・開発センター
 (英語) Center for Community Education and Actions of Bangoulap

3) 任地 西部州ンデ県バングアンテ郡バングラップ
 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 270 Km
 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業・村落開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 村落地域においては、若年層の人口流失、都市部との所得格差が拡大し、コミュニティ開発が重要な課題となっているが、配属先においては様々な知識・経験を持った人材が不足しており、予算も少ないため、効果的に行われていない状況である。ボランティアは、配属先のコミュニティ開発支援のための事業実施に関わりながら、地域住民の生活向上・改善、コミュニティ・グループの自立発展を目的に、同グループの活動に関する情報やアイデアの提供、実施面でのサポートを行うことが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先のスタッフおよびコミュニティのグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の業務を行う。
 1. 周辺村落を巡回し、地域住民の現状把握を行い、社会・経済環境や支援ニーズを調査する。
 2. コミュニティ・グループの組織力・能力強化を行うとともに、生活改善、現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。
 3. 安全な水を手でできないコミュニティにおいて、水管理委員会の組織化・強化や安全な水利用方法の提示を行う。
 4. 他センター配属の同職種隊員の活動の成功例を共有するなど、相互間の連携・情報共有を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ハンディ水質測定器(WTW社)、GPS

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長:女性40歳代
 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (ﾊﾞﾝ:)
 (ﾊﾞﾝ:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温(20~33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

要請番号(JL 630-10-B-05)

調査者名: 米村龍子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 23 / 1	年 月 から
				2 23 / 3	
				3 /	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ナンプラ成人教育センター (英語) Nampula Education Centre for Adults
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ市 首都(マプト)から 東 方向 2060 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内における成人・識字教育を実施、モニタリングする機関。識字教育のニーズ調査、識字教育教材の開発(教科書やモジュール) 村落での識字教育の実施及び識字を通じた総合村落開発指導に携わる指導者の要請や研修を実施。また、本活動のモニタリング・評価を実施している。すべての事業にかかる年間予算は約80万ドル。オランダよりコンピュータ機材の支援がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、村落レベルにて識字教育を実施する講師の養成が行われている。その講師は識字を指導するのみではなく、識字指導活動を通じ、当該村落での住民の収入向上・生活改善を目的とする総合村落開発、各住民が持っている伝統的な技能・知識を利用した地場産業・生産活動の振興など、住民のエンパワメントを図る指導も実施することとなる。これら識字教育及び村落開発指導の向上を目的に、村落開発普及員隊員の派遣による、指導プログラムの改善支援、識字教育・村落開発指導のモニタリング強化への協力が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・村落部での識字教育活動、村落開発活動の現状調査、把握。同モニタリング・評価支援。 ・対象村落での識字を通じた住民の収入向上・生活改善、地場産品の生産・流通振興など村落開発計画の策定 ・センターにおける識字教育教師・村落開発リーダー養成にかかるプログラム改善への助言 ・識字教育教材の改善にかかる支援 ・当該地域での識字教育、村落開発における他機関との連携調整、促進支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種識字啓発教材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長、識字教育者養成指導スタッフ、教材開発スタッフ	5) 業務使用言語 ◎ ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 開発学	性別理由: 学歴理由: 村落開発手法の知識が必要
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 講師への指導を含むため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯サバナ) 気温(15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 6日

要請番号(JL 636 - 10 - B - 13)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 経済インフラ・ビジネス環境整備プログラム
プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 経済産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ経済団体連合会本部 (英語) Rwanda Private Sector Federation (PSF) Headquarters
	3) 任地 キガリ市 首都(キガリ)から 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) PSFは1999年にルワンダ商工会議所の後身として発足した組織で、民間の視点から経済基盤整備に対する支援を目指している。ビジネス振興センター(BDS: Business Development Services)を国内各地に配置し(現時点で17箇所)、小規模企業および起業家支援のため各種トレーニングやコンサルティングサービスを提供している。(2005~2007年の予算12.8百万USD/12億円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダ政府はビジネス振興のための取り組みとして一村一品運動の導入を試み、ルワンダ産業開発庁(RDB: Rwanda Development Board)、PSF、経済産業省(MINICOM: Ministry of Trade and Industry)及びルワンダ協同組合機構(RCA: Rwanda Cooperative Agency)の4機関をコアメンバーする暫定一村一品運営委員会を立ち上げ、プログラム戦略書等の内容検討にあたっている。2010年内のプログラム発足及びそれ以降のプログラム実施を踏まえ、必要な情報の収集や関係機関との調整などの取り組みを側面支援する人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 キガリにあるPSF本部において、一村一品運営委員会とともに一村一品プログラム立ち上げおよび実施にかかる側面支援を行う。 1. 一村一品グループ選出にかかる基準に基づいた有望グループの発掘調査 2. ターゲットサイトにおけるビジネスサービス提供にかかる既存のサービス提供機関の調査 3. 一村一品プログラム立ち上げおよび実施にかかる支援 なお、RDBに配属予定の隊員との連携が期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Word, Excel, Power Point)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PSF全体でスタッフは約25名/配属部局は約5名。 ビジネス振興サービス部(BDS Program)長(30代男性)が同僚	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先スタッフが大卒以上
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 分析力、調整力、書類作成力が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号(JL 642-10-B-01)	調査者名: 細田悦子
------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 基礎教育の向上プログラム	プロジェクト名
---------------------------	---------

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育国語省 (受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary and secondary education
	2)配属先名 (日本語) リンゲール県教育委員会 (英語) Linguere Prefectural Inspectorate of National Education
	3)任地 ルーガ州リンゲール県ダーラ市 首都(ダカール市)から 北東 方向 280 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の幼稚園14園、小学校228校、中学校12校を管轄する。年間予算は約750万円。2007年よりJICA教育環境改善プロジェクトによる学校運営強化支援、理数科教育強化プロジェクトによる教員能力強化支援を受けているほか、情操教育支援や学校給食運営改善、地域による教育支援促進に携わる隊員が複数派遣されている。(小学校教諭、村落開発普及員、青少年活動、栄養士、野菜栽培、映像)

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はJICAの協力により、学校と保護者、地域住民が協力して学校の良い運営と学習環境改善を行うための「学校運営委員会」の機能向上に取り組んでいる。前任者は、新設小学校への開校支援、保護者への啓発活動、アート教育や体育の紹介、女子就学促進活動などを通じて、地域による学校運営への理解と参加の促進に協力する。教壇に立つことはなくても、学校に関わる脇役として地域住民を巻き込んだ活動展開が期待されている。任地のダーラ市は配属先所在地のリンゲール市から西へ43kmに位置する人口約3万人の小都市。		
	2)期待される具体的業務内容 村落部小学校2~3校において、地域の人々と作る魅力ある学校づくりを目指して協力する。 1. 前任者の活動を引継ぎ、新設小学校への開校支援を人々の協力を得つつ行う。 2. 女子児童の識字教育支援や住民による教育環境整備に協力する。 3. 学校運営委員会(CGE)とともに、児童、保護者、地域住民が関心を持つ学校づくりのための橋渡しを行うとともに、日本文化、環境問題、衛生教育等や学校行事の紹介を実施する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー機などが配属先業務の許す範囲で利用可能。		
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【配属先】局長、視学官3名、秘書、他職員(合計20名弱) 【活動先小学校】校長、正教員、契約教員、ボランティア教員、児童、学校運営委員会役員、保護者、地域住民	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオルフ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 活動村を巡回するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 12日

要請番号(JL 642 - 10- B - 05)

調査者名: 新明 尚樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 プロジェクト名 水の防衛隊
 持続的資源管理による地方村落開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ県農村開発事務所 (英語) Louga Rural Development Service
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県コキ郡チャメヌ村 首都(ダカール市)から 北東 方向 238 Km 主要都市(ルーガ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県の農業開発計画立案への参画と実施支援、農業基本データの収集を行う機関である。隊員はルーガ所在の同配属先から、コキ郡農村開発支援センターへの出向となる。同センターは、活動対象地域の住民組織支援全般の調整機関であり、農業、畜産、林業等農村開発関連機関から技術職員の出向を受入れる機関である。同地域では、JICAやセネガル政府、NGO等が地方給水や農村開発支援を実施してきた実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは以前より、同地域で給水施設建設や水施設維持管理強化、住民の生活改善の試みを行ってきた。2008年には、適正な水利用に基づく自立的な開発を目指す「農村自立発展プロジェクト」が開始され、給水施設の維持管理及び組織活動の経験を活用した「コミュニティ活動」の実施により、住民の生活・生計向上に取り組んでいる。同プロジェクトと目標を共有し、住民組織による生活改善の取組みに対する支援を強化・普及するため要請がなされた。同任地には、野菜栽培隊員1名が、2010年2月より活動予定である。前任者は、女性グループを対象にした収入向上支援と、余剰水を利用した野菜栽培などを計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクトサイトの取組みを参考としつつ、任地および周辺数カ村において水管理組合や女性グループ、その他住民組織、個人を対象に以下の支援を行う。 1. プロジェクトで導入している生活改善、向上のための活動(共同営農、節水農業、軒先農業、生産物加工、家畜肥育等)を紹介し、村の生産物の多様化を目指す。 2. 栽培された野菜、家畜飼料等の販売促進を支援し、得られた売上金の管理を支援する。 3. 安全な水確保に向けて、節水指導や水管理組合の組織力強化に関する啓発活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【ルーガ県農村開発事務所】所長1名、農業技官3名、『米国ピースコー』1名 【コキ郡農村開発支援センター】所長1名、牧畜技官1名、植林技官1名【活動村】水管理組合、女性グループ等	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオロフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 5~10km範囲で数カ村を巡回しての活動となるため			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(JL 642-10-B-07)

調査者名: 齋藤 悦夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 プロジェクト名
 持続的資源管理による地方村落開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋経済・漁業・海上運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Economy, Fishery and Marine Transportation
	2) 配属先名 (日本語) ンブール県水産局事務所 (英語) Mbour Prefectural Marine Fishery Office
	3) 任地 ティエス州ンブール県ンブール市 首都(ダカール)から 南東 方向 83 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セネガル中部のンブール地域を管轄し、漁業統計の管理、漁業調整、漁村指導、水産資源管理などを行っている。同地域を含み、2009年からJICAの技プロ「漁民リーダー育成・零細漁業組織強化計画(COGEPAS)」が開始され、2013年まで実施される。それ以前にはJICAの漁業資源評価の開発調査、世銀による漁業資源管理のプロジェクト等が実施された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産資源の減少が懸念され、日本や世銀の資源評価や管理の支援が実施され、昨年からは、零細漁民が主体となりボトムアップで水産資源管理を行おうとするCOGEPASが開始した。これまでも漁村レベルで行う水産資源管理、漁村の貧困緩和を目指す総合的な漁村振興に取り組む人材として、2006から現在まで2人の「水産資源管理」の隊員が派遣されている。本要請は同隊員と共に、開発調査でパイロットプロジェクトとなった漁村を中心に、水産資源管理活動を支援しつつ、貧困削減や生活改善に繋がる種々の活動を通して漁村の活性化を図るために要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ンブール市とその周辺沖合いには重要な漁場があり、また海辺は観光地として国内や欧州でも有名であり、水産資源の減少や海浜環境の悪化は、漁業や観光に携わる多くの住民の生活に直接的な影響を及ぼす。そのため、 1. 各関係機関と連携し、観光地また生活や漁業の場としての環境を守るための活動支援(例 浜の清掃活動) 2. 水産加工に携わる女性グループの作業環境および衛生環境改善の支援 3. 加工残滓や貝殻等の未利用資源を利用して、堆肥や養鶏飼料、貝殻細工等の開発等の活動を行いつつ沿岸漁業を長く継続するための、水産資源管理に関わる啓発活動等も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【ンブール県水産局事務所】所長1名(50歳台男性)、局員1名、経理1名 【協力隊員】水産資源管理1名、村落開発普及員1名 【その他】漁民委員会、女性グループ等	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオロフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
・小型自動二輪以上			理由: 村落巡回型の活動であるため
			理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無	○車輛 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

調査者名: 齋藤 悦夫

要請番号(JL 642 - 10 - B - 09)

国名	職種 / 指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名: 持続的資源管理による地方村落開発プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・貯水池・人造湖省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, Reservoir and Artificial Lakes

2) 配属先名 (日本語) 森林局ニオロ県事務所
 (英語) Nioro Prefectural Branch Office of Water and Forests

3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市
 首都(ダカール)から 南東 方向 274 Km
 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ニオロ県内の森林資源や環境の保護を目的として植林、森林管理、狩猟管理等を行い、また違法伐採や狩猟の取締る権限も有する。JICAは2000~2007年までPRODEFIという「住民自身による持続的な資源管理の実施」を目的とする参加者を選別しない研修を行い、住民が自主的に起こす活動を観察し、必要に応じて支援を行った。終了後はフォローアップを行うJOCVボランティアが配属されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上記PRODEFIが行った植林、野菜栽培、果樹栽培、養鶏、家畜肥育、改良かまど作り等の研修を実施した村落を対象としたフォローアップ、および研修を実施しなかった非対象村への研修の波及を現場で支援する役割を期待され、JOCV隊員の派遣が要請された。前任者は雨季に「地域苗畑事業」、乾季には、女性グループを通して改良かまど作りを行った。出来たかまどの評判は良く、更に女性グループの組織力が強化されるという効果もあり、次の活動である乾季の野菜栽培へのステップともなった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. PRODEFIが実施した活動(植林、果樹栽培、野菜栽培、家畜肥育等)を地域の村落部に定着させる。
 2. 上記の活動で得た収入を運用し、他の収入を回す活動への支援を行う。
 3. 収入を管理する能力、住民の組織運営能力の向上を行う。
 以上のような活動を円滑に行うため、配属先との定期的な会合実による情報共有、適切な業務計画の策定、また同地域に派遣されている他隊員との連携も模索する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【森林局ニオロ県事務所】 所長 1名 40代、森林技官 1名 40代、苗畑技師 1名 40代、秘書 1名 30代、元アニメーター(普及員)5名 30代	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動であるため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ) 気温(20-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 29日

要請番号(JL 642-10-B-10)

調査者名: 鈴木 博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 6420000000006 プロジェクト名
 安全な水プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方分権・自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of decentralisation and local collectivities
	2)配属先名 (日本語) クンペントゥーム県地域開発支援事務所 (英語) Prefectural support office of local development Koumpentoum
	3)任地 タンバクンダ州クンペントゥーム県クンペントゥーム市 首都(ダカール)から 南東 方向 361 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はクンペントゥーム県での地域開発を統括する地方行政機関であり、県内2つの地域開発センター(CADL)を統括している。主な業務は1.技術省庁の出先機関(農業、畜産、保健衛生、教育など)の技官と地域住民及び住民組織との調整、2.地域コミュニティー活動への支援(社会開発、各種経済活動など)を行っている。現在村落開発普及員3名と野菜隊員1名が同事務所配属されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域では2008年より、県地域開発支援事務所と保健センター(看護師ボランティア1名)を起点として、農林畜産業・衛生・学校保健・環境・手工芸などをテーマとして、地域住民の生活向上を目指したボランティア活動が行われている。前任者は地域の季節変化に着目し、乾期は森林局及び農業局と協力した活動を中心とし、雨季には前述の活動のほか、保健・衛生に係る活動も予定している。また、前任者の担当地域は市北部の3村落である。		
	2)期待される具体的業務内容 地域住民の生活の向上を図るため 1. 村落地域開発支援活動(テーマ:農林畜産業・環境が中心だが、保健・衛生・教育などへの取組も可能) 2. 村落開発行政機関(配属先及び各技術支局など)と住民(または住民組織)との調整。地方行政サービスと村落部住民とのコミュニケーションの活性化を図る。(村落部のニーズなど情報を共有) 3. 住民組織運営支援(女性グループ、経済グループなど) ※同任地に派遣される他のボランティアと協力することで、より効果的な活動となることが期待されている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先県事務所:(男性1名、所長)。地域開発センター(男性1名県事務所長兼任、女性1名、男性1名農業技官)。その他関係者:地域自治体、森林局、畜産、保健、衛生、教育など	5)業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ (ブール)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車 村落巡回型活動であるため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(20~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)
-----	--

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 8月 12日

要請番号(JL 012 - 10- B - 10)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 食品加工	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Food Processing			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省カピス州事務所 (英語) Department of Trade and Industry, Capiz Provincial Office
	3) 任地 カピス州ロハス市 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ロハス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同事務所ではカピス州内の産業育成及び振興をめざして、農水産協同組合や農水産業従事者、農水産物生産中小企業、農水産物加工工場等に対し、起業の支援・中小企業育成・製品開発支援・各種免許登録・食品加工衛生指導・一村一品運動推進等を行っている。2008年の同事務所事業予算は約1万ドル(人件費は含まない)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同事務所では2代の隊員(水産物加工、食品加工)が、クライアントである農水産物加工組合や工場に対して加工過程の衛生改善指導や物産展への製品展示支援等のマーケティングについて技術指導を行ってきた。加工過程の衛生改善については輸出可能レベルまで到達するために継続した支援が必要なこと、マーケティングについては自治体等を巻き込み製品を地元の産物として広く周知する活動が必要なこと等のため、隊員からのさらなる協力が求められている。同州で生産されている農水産物加工品は以下の通り:パン、ケーキ、水産物加工品(イワン缶詰、瓶詰、干物)、野菜ピクルス、ドライフルーツ(バナナチップ)、ジンジャーティー、ワイン等。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先同僚と農水産組合や加工場等を巡回し以下の活動を行う。 1.クライアントがフィリピン製造管理基準(Good Manufacturing Practices)、総合品質管理(Total Quality Management)、国際基準HACCPに準じ、衛生的に適切な方法・設備で食品加工を行うよう指導しフィリピンにおける食品の製造免許(LTO.License to Operate)取得を支援する。 2.州の農水産物加工の振興をめざし、自治体、NGO等にネットワーク構築を行う。 3.マーケティングとして、販売促進・販路獲得のために貿易産業省が行うトレードフェアへクライアントが参加するための出店アドバイス、商品パッケージや展示レイアウト指導、ハイヤーとの商談支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ファックス等の事務機器、インターネットアクセス		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貿易産業省事務所長(女性50代) 農水産物加工分野担当職員(女性40代) その他職員14名(女性12名、男性2名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (イロゴ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 事務所職員が大卒のため
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: クライアントを巡回指導するため
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 数箇所のクライアントを巡回指導する必要があり単車が必要			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(25-25℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(JL 066 - 10- B - 08)

調査者名: 児島盛之

国名	職種/指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 食品加工	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 食品加工			2	23 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	23 / 3

プログラム番号・名 0660000000004 プロジェクト名
 農漁村・地方開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development and Agrarian Services
	2) 配属先名 (日本語) 農産物加工技術研究所 (英語) Institute of Post Harvest Technologies
	3) 任地 アヌラダプラ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北 方向 200 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1976年にスリランカ政府によって、FAO(国連食糧農業機関)とUNDP(国連開発計画)の援助を受けて設立された収穫農産物の加工技術の研究と研修を行う施設である。農産物の加工技術を研究開発し、農民に普及指導して、農村社会の発展に寄与することが基本理念にある。年間予算は約4500万ルピー(4000万円)であり、別に必要に応じて支給される特別会計がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカでは収穫される穀類の15%・青果類の30%が売れ残ったり、保存状態が悪く廃棄処分されている。これを無駄にしないためには保存食品作りや付加価値を高めるための食品加工技術が欠かせない。特にこの国では米をほぼ100%自給できるほど生産しているが、輸入穀類(小麦等)によって米の消費量が落ち、無駄になる量が増えている。また豊富に収穫される果物類も保存方法が悪く、青果のまま廃棄されるものが多いため、有効利用するための技術開発を特に重視して研究・研修を行っている。しかし、スタッフの技術には限界があり、さらにレベルアップするために新しい技術情報とアイデアを必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・野菜、果物その他農産物の乾燥製品、ジャム、ジュース、瓶詰めの作り方等、長期保存製品の製造方法を指導する。 ・食品衛生の指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書室、料理研修室、製粉機械研修室、脱穀精米機研修室、生化学検査室、農機具開発室、施設教材機械整備工場、その他穀類乾燥機(簡易普及型木燃料式、電気式等)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 4年以上	経験理由: 応用力が必要であるため
	・食品衛生管理者	理由: 食品衛生についての指導を行うため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(26~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 15 日

調査者名: 竹林 あゆ美

要請番号(JL 239 - 10 - B - 07)

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 食品加工 指導科目	● 新規	● 2 年	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)	○ 交替 代目	○ 1 年 ○ ヶ月	2 /	
				3 /	

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・カナルス技術中高校 (英語) Technical Institute "Federico C. Canales"
	3) 任地 インティブカ県ヘスス・デ・オトロ市 首都(テグシガルパ市)から 西 方向 170 Km 主要都市(シンガテベケ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域産業の育成、若者の雇用機会獲得への寄与を目的に1962年に設立された。同県内で最も規模の大きい職業訓練校で、県内外から生徒が集まる。農畜産科、服飾科、自動車整備科、機械加工科、溶接科、電気科がある。生徒総数930人。教師数47人。EUからの援助により各科の資機材は最新のものが整備されている。年間予算は教育省、父母会から約2万米ドル。その他各科で販売した収益金で運営。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域の主産業は稲作、牧畜(乳牛)である。近年、EUから農畜産科の乳製品加工専攻科に乳製品製造機器一式が贈与されたが、インストラクターの知識・技術不足のため、これまで伝統的に作ってきた1~2種類のチーズしか製造できない現状がある。この機材を有効に活用して品質を高め、また、ヨーグルトやバター、他種のチーズ等、何か町の特産品として地域活性化に貢献できるような新しい製品の製造技術を習得したいとしてボランティアの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳製品製造における品質・衛生管理について助言する。 ・乳製品製造における製造工程管理について助言する。 ・ヨーグルトやバター、他種のチーズ等新しい乳製品の製造技術について助言する。 ・町の特産品として有望な乳製品のアイデアを提供、また製造技術について助言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乳業機器一式(ポンプ、タンク、均質機、殺菌機等)、ボイラー、コンプレッサー、冷凍室等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚、男性、30歳代、農学士、経験15年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 畜産学	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 20 日

要請番号(JL 506 - 10- B - 09)

調査者名: 岩田章一・小川久美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 食品加工 (コード 1601)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 5060000000002 プロジェクト名
 農産物流通改善

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission
	2)配属先名 (日本語) ルメ・アダマ農業協同組合 (英語) Lume Adama Farmers' Cooperative Union Ltd
	3)任地 オロミア州 モジヨ 首都(アジスアベバ)から 南 方向 70 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、97年設立の同国初の農協組合である。主な対象作物は、当国の主食であるテフ、小麦、豆等。現在32の傘下組合を抱え、会員数は約2万人に上る。常勤職員は40名。保有資産は約150万ブル、日本円で約1000万円。同組合には、日本政府草の根無償資金による製パン工場の建物建設、笹川アフリカ協会による、製パン機械一式および技術指導等が実施されている。過去にWFPやFAOとの連携プログラムの実績あり。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合では、主な取り扱い作物である小麦の付加価値製品を開発し、農民の収入向上等に役立てるべく、製パン事業に実施している。同事業に対しては、上述のとおり日本政府やNGO等からの支援がなされ、毎日約2000個のパンが製造され、主に地元民に販売されている。しかしながら、組合は、同施設の能力を現状では充分活かしきれていないと感じており、さらなる生産性の向上、製品開発等を実施し、よりビジネスとして確立したいと考えており、今回同分野に知見のあるボランティアの協力が要請されることとなった。なお同組合からは、本要請の他、養鶏分野で協力するボランティアが要請され、現在派遣中。	
	2)期待される具体的業務内容 本組合スタッフならびに製パン事業スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。 1. パン製造技術向上への支援をする。 2. 地元や首都のアジスアベバ等で販売することを考慮した商品開発、販路拡大に向けての支援をする。 3. 本組合が取り扱う小麦(薄力粉)を使用した、より市場競争力のある製品開発への支援をする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製パン機材一式、製パン場、事務机、PC 等	

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ(製パン部門) 女性 20歳代~50歳代 8名	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (アムハラ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	--	--	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 ・製パン分野一般知見保持 経験理由: 製パンの知識や技能が必要となるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 10- B- 17) 調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Food Processing			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡庁
 (英語) East Provance, District Office of Ngoma

3) 任地 東部県ンゴマ郡キブンゴ
 首都(キガリ)から 南東 方向 100 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2006年の地方分権化によって、同国の行政は4県及びキガリ市、30郡体制へと再編された。東部県ンゴマ郡は、14セクターを管轄するタンザニア国境近くの行政機関である。人口は約27万人、年間予算は約8,000千ドルで、教育・保健・グッドガバナンス・経済開発・インフラ・財政の6部門に分かれている。同地域を対象に日本は無償資金協力「地方給水」及び技術協力プロジェクト「水・衛生改善」等を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同郡には、湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、気候は温暖で降雨量は年間1,100mm、バナナ、パイナップル、コメ、ソルガム、メイズ、キャッサバ、トマト、インゲン、キャベツ、コーヒーなど作物栽培の他、養蜂や畜産等も盛んである。住民の90%は農業従事者であり、多くの協同組合が農業に依存した活動を実施している。現在、52の協同組合が郡庁に登録されている。そこで、同郡にある既存の協同組合(バナナワイン、ジャム、穀物ビール、果物ジュース等)を対象とした食品加工技術の向上が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 郡庁の協同組合担当技官と共に住民組織を訪問し、農業生産物の加工技術について技術的指導を行う。主な住民組織として、COTRAFRUKIの果物ジュースやジャム生産、COPERVIVANのバナナワインなどがある。
 ・既存の住民組織の活動を支援(食品加工品についての製造方法の改善と提案、新規加工品の提案、販売方法を提案する)
 ・他の協同組合への活動改善と提案(バナナ以外の農作物は、上述のとおり)
 2. 配属先は住民への行政サービス機関であるので、上記活動を足がかりに地域活性化に寄与する活動を提案する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所(椅子、机)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会活動担当、農業技官(40代男性)、協同組合担当、秘書各1名、	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 高等専門学校卒 農学	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実践での食品加工経験を要する
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 19 日

要請番号(JL 006 - 10 - B - 09)	調査者名: 伊佐治 直樹
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 0060000000022	プロジェクト名
南スラウェシ州地域開発プログラム	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) バンタイン県農業局 (英語) Bantaeng Local Government, Agriculture Office
	3) 任地 南スラウェシ州バンタイン県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南スラウェシ州の南部に位置する同県は、州内で最も小さい県である。人口は18万人、その75%が農業に従事する農業県でもある。2008年より就任した同県知事は、同県の収入を増やすべく様々な取り組みをしており、同知事就任後、県収入は1.5倍に伸びている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業を主要産業とする同県では、農産物による県と住民の収入向上を目指し、県知事自らがイニシアティブを取り、新規作物の栽培、農産物及びその加工品の市場開拓に取り組んでいる。そのうち、農産物の加工については収穫した農産物(ジャガイモ、ニンジン、トウモロコシ等)を婦人グループが手作業でカット、天日干しを行った後、県直営工場に搬入し、同工場にて調理(フライ、味付け)及びパッキングし、スナック菓子として販売を行っている。県側は同スナック菓子の品質向上を目指しており、今般、JOCVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフとともに以下の活動を行う。 ① 婦人グループ(10人/グループ、19グループ)への一次加工(カット、天日干し)技術向上に向けた助言、指導。 ② 直営工場での加工(調理)に対する提言(味付け等) ③ 地元農産物を使った製品の現状把握及び新製品開発への提言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場には、油揚装置、自動袋詰め機等の基本機材がある。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人グループリーダー: 20代~40代 女性 主婦	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別 女性 性別理由: 対象が女性であるため。
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 20 日

調査者名: 岩田章一・小川久美子

要請番号(JL 506 - 10- B - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名 5060000000002		プロジェクト名				
農産物物流通改善						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission
	2) 配属先名 (日本語) エレル農業協同組合 (英語) Erer Farmers' Cooperative Union Ltd
	3) 任地 オロミア州 デブラゼイト 首都(アジスアベバ)から 南 方向 50 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、1998年に誕生し、エチオピアの主食であるテフという穀物のほか、小麦、レンズ豆などの生産者を会員に抱える農業協同組合である。現在50以上の傘下組合を抱え、会員数は約38000人に上る。常勤スタッフは31名。保有資産はは約1650万ブル(日本円で約1億円)。3~4年前まで、アメリカのボランティア団体ACDI-VOCAが、農民を対象とした能力向上プログラム等を実施していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では小麦、テフ、レンズ豆の市場競争力の高い製品の開発販売に力を注いでいきたいと考えており、ボランティアには、工場運営におけるアドバイス他、本組合の取扱作物の中で、どういった製品開発ができるのか等についてのアドバイスの実施や、販路開拓のサポート等の協力が求められている。なお、同組合からは、本要請の他、スタッフの能力向上分野で協力するボランティア(村落開発普及員)が要請され派遣中。		
	2) 期待される具体的業務内容 本組合スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。 1. 麦、テフ、レンズ豆などの製品の加工に関し、現地スタッフをトレーニングする。 2. 上記製品の販路開拓について支援を行う。 3. 本組合が取扱う農産物に関し、どのような製品開発が可能か調査し支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC 等		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ: 20代~50代の男女 組合員(農家): 20歳代~50歳代の男女	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (アムハラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 経験豊かなスタッフに対し助言する必要がある為
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 506 - 10- B - 04)	調査者名: 鍋島 由美子
-----------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 1603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 乳製品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Dairy Products Processing 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 5060000000002 プロジェクト名 農産物流通改善

1) 受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会
(受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Commission

2) 配属先名 (日本語) セラレ酪農協同組合
(英語) Selale Dairy Cooperative Union

3) 任地 オロミア州 チャンチョ
首都(アジスアベバ)から 北 方向 40 Km
主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同組合は、2001年にエチオピアにおける最初の酪農協同組合として誕生し、現在、20の傘下組合を抱えている。会員数は約1500名、常勤スタッフは18名である。年間予算は約80万ブル(日本円で約800万円)。数年からオランダの開発機関SNVによる技術協力が実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同組合は、エチオピアにおいて最初に誕生した酪農協同組合であり、同分野においてリーダー的存在である。同組合の活動地域は、国内でも有数の牧草地を有しており、家畜の飼料生産等においても他を牽引している。同国における酪農分野はまだ開発途上で、同組合といえども、殺菌処理を施したミルクを市場に納入することができずにいる状態である。そのため、いまだ脆弱な酪農市場において、少しでも競争力を高め、農民の収入向上に資するため、付加価値をつけた酪農製品の開発、技術指導、市場開拓等の分野で協力することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
本組合スタッフと共に、以下の活動を実施することが期待されている。
1. 酪農製品の品質管理技術向上についての支援。
2. 同分野に係る販路拡大、市場開拓への支援。
3. 市場価値の高い、酪農製品の開発。
また、上記に係るトレーニングの実施(対象:組合員、農民等)や必要機材の導入等についてのアドバイスも求められている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
事務机、PC、小型冷凍庫、簡易バター製造機、搾乳機(保有機材は全体的に原始的かつ簡易的、マニュアル仕様である)等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
組合スタッフ 男性 20歳代~40歳代

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ その他 (アムハラ語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経歴理由:
・乳製品関連の加工・製造経験 理由:業務遂行のための基礎部分であるため。
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯気候) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 006 - 10- B - 10)

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目 (コード 1604)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 水産物加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Aquatic Products Processing			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Affairs and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) ボネ水産高校
 (英語) Bone Fisheries High School

3) 任地 南スラウェシ州ボネ県
 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km
 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1982年に設立された国立の水産高校で、漁業技術、養殖、水産物加工の3コースがあり、約300名の生徒及び40名の教員が在籍している。卒業生60%が水産会社等へ就職、40%が大学へ進学している。また、同校を含めた地元地域において、JICA草の根技術協力事業(「南スラウェシ州の持続的沿岸漁業のための定置網による漁村コミュニティ振興」)が実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校では実習等で水揚げされた魚(サワラ、カマス、アジ、ミルクフィッシュ等)を、水産物加工科の生徒が加工し、ボネ市内のレストランや提携販売店に卸している。加工方法はすり身、練り物、燻製、フィッシュボール、フィッシュナゲット等で、1年生から3年生約90名(1学年約30名)を6名の教員が指導している。加工用漁獲量は平均すると100Kg/週で、水産物加工実習は3回/週で行う。教員人は基本的な加工技術は有するが、質の向上を目指しており、JOCVの派遣要請となった。また、同校は、隣接する漁村住民にも定期的に加工技術の指導を行っており、そこでの協力も求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 教員と共に以下の活動を行う。
 ①1年生から3年生を対象とする水産物加工実習の協力。
 ②隣接する漁村住民を対象とする水産物加工技術の協力。
 ③同僚教員に対する、技術の質的向上に関する提案及び新技術の紹介を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 冷凍庫、ミキサー、ミンチ機、スライサー、燻煙装置等、基本的な機材は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 水産物加工科教員:6名(男性4名、女性2名)大卒、28~35歳

5) 業務使用言語
 ● インドネシア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実践的技術が必要であるため。
 ・大卒(水産学系) 理由: 実践的技術が必要であるため。
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 603-10-B-04)

調査者名: 高原 敏竜

国名	職種/指導科目 (コード 1702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 植林	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 6030000000002 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・海洋省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock and the Sea
	2) 配属先名 (日本語) 農業・森林局、アンプリ試験場 (英語) Agriculture and Forest Service, Ambouli Perimeter
	3) 任地 ジブチ 首都(ジブチ)から 南西 方向 5 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 隊員が配属される農業局は農業の振興と食糧安全保障を目的とし、年間57千ドル(通常経費)の予算が計上されている。植林分野に関しては、ジブチ全土で10万本の植林および2万本のデザート栽培を目指している他、リビアの協力でグリーンベルトを構築するプロジェクトも進行中である。外国の援助は食糧関係ではFAO、イスラム銀行、世銀などの協力を受けている。技術協力では中国人の農業専門家2名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はジブチに派遣されるはじめての植林隊員として、すでに配属されていた野菜隊員と協力し、アンプリでの苗木生産、ジブチに合った樹種の模索などを行ったが、苗木の生産から施工(移植)までの効率的なシステムがまだ確立されていないことやアンプリ試験場の研究機関としての役割が発揮されていないことを問題点として挙げており、これらをスタッフと共に解決していくことを目的として後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. アンプリ試験場で効率のよい苗木生産のシステムをスタッフと共に確立する。 2. ジブチに適した植林方法および沙漠化緑化技術をスタッフと共に模索する。 3. 試験場内の業務だけでなく、他の隊員と協力した環境教育などの企画、実施を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鋤、スコップ、フォーク、一輪車などの農具		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アンプリには20~30人の職員がいる。圃場の管理に携わるのはうち10人程度。(経験10年以上)隊員の活動には理解がある。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	● 経験 実務経験 経験理由: 栽培方法改良等のため必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(乾燥地砂漠気候) 気温(25~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(JL 642 - 10 - B - 08)

調査者名: 齋藤 悦夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 植林 (コード 1702)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Afforestation			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名: 持続的資源管理による地方村落開発プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・貯水池・人造湖省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection, Reservoir and Artificial Lakes

2) 配属先名 (日本語) 森林局ニオロ県事務所
 (英語) Nioro Prefectural Branch Office of Water and Forsts

3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市
 首都(ダカール)から 南東 方向 274 Km
 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ニオロ県内の森林資源や環境の保護を目的として植林、森林管理、狩猟管理等を行い、また違法伐採や狩猟の取締る権限も有する。JICAは2000~2007年までPRODEFIという「住民自身による持続的な資源管理の実施」を目的とする参加者を選別しない研修を行い、住民が自主的に起こす活動を観察し、必要に応じて支援を行った。終了後はフォローアップを行うJOCVボランティアが配属されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上記PRODEFIが行った植林、野菜栽培、果樹栽培、養鶏、家畜肥育、改良かまど作り等の研修を実施した村落を対象としたフォローアップ、および研修を実施しなかった非対象村への研修の波及を現場で支援する役割を期待され、JOCV隊員の派遣が要請された。隊員は植林技術者として主に環境保護を目的とした活動を実施していくが、植林以外にも総合的な村落住民の生活改善に取り組む村落開発普及員的な役割が求められる。前任者は配属が乾季中だったため植林の活動は殆ど出来なかったが、村落開発普及員に協力し、燃焼効率が良く薪が少なく済む改良かまどの製造、普及の活動を通じて、村民との結びつきを強化した。

2) 期待される具体的業務内容
 1. PRODEFIが実施した活動(植林、果樹栽培、野菜栽培等)を地域の村落部に定着させる。
 2. 地域苗畑のサポート、ユーカリ植林地の適切な管理
 3. 環境教育を目的とし、小学校での学校教育を行う。
 上記の活動等を通じ、同地域に派遣されている他隊員とので地域の連携環境保全に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【森林局ニオロ県事務所】 所長 1名 40代、森林技官 1名 40代、苗畑技師 1名 40代、秘書 1名 30代、元アニメーター(普及員) 5名 30代	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経歴理由: _____
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動であるため
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(ステップ) 気温(20-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

要請番号(JL 112 - 10 - B - 05)

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル ル	職種 水産資源管理 (コード 1801)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fishery Resource Management 指導科目(英)			3	23 / 3
		年 月 日 から			

プログラム番号・名: 産業育成・産業政策改善
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) マーシャル諸島海洋資源局
(受入機関名)(英語) Marshall Islands Marine Resources Authority (MIMRA)

2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島海洋資源局
(英語) Marshall Islands Marine Resources Authority (MIMRA)

3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区
首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km
主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
マーシャル諸島海洋資源局は国内のすべての海洋資源の管理を目的として1988年に設立された。局長を筆頭に、沖合漁業部、沿岸漁業部、漁業訓練センター、管理部からなり、離島支部も含め、約60名のスタッフがいる。年間予算は約120万ドルで、日本の海外漁業協力財団(OFCF)から長期専門家1名が派遣されている他、2010年8月まで水産物加工の短期シニア海外ボランティアも活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先は、沿岸漁業開発を促進し、また水産資源の持続的利用を実現するために、漁業者参加型の漁業管理の枠組み作りを進めている。2002年より日本の海外漁業協力財団(OFCF)の支援によって開始されているが、漁業管理政策に欠かすことのできない漁業構造や漁獲量に関する統計資料は整備されていない。2007年より沿岸漁業部に政策・計画・統計課を立ち上げ、OFCF支援の下、漁獲統計調査法の開発と調査の普及に取り組んでいるが、データ収集の効率化、統計情報のデータベース化や分析方法の確立のための技術開発が急務となっている。現在、初代JOCVが活動中で、引き続き水産統計の専門知識を持つ人材の支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
以下の活動が期待されている。
1. 漁獲量調査法の効率化
2. 漁獲量及びその他水産統計資料のデータベースの確立
3. 統計情報の分析
4. 現地での補足的漁業の実態調査

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC、プリンター、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
政策・計画・統計課
男性1名、女性4名(20~30代)

5) 業務使用言語
◎ 英語
()
○ その他
(マーシャル語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 水産統計学の専門性が必要であるため
経歴理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 22日

要請番号(JL 127 - 10- B - 07)

調査者名: 中原 二郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ソロモン	職種 漁業生産 (コード 1802)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Fishery Production			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____
 地方産業開発

1) 受入省庁名(日本語) 水産・海洋資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Fisheries and Marine Resources

2) 配属先名 (日本語) マライタ州政府漁業局
 (英語) Malaita Province Fishery Department

3) 任地 アウキ
 首都(ホニアラ)から 北東 方向 150 Km
 主要都市(アウキ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マライタ州における漁民支援、州内6地域にある水産センターの管理運営などを担当。年間予算は、26万ソロモンドル(約33千ドル)。外国の支援は、海外漁業協力財団(OFCF:日本)からの水産センターに対する製氷機などの機材供与実績がある。JICA短期専門家(地方産業振興)が、2010年3月より、マライタ州政府で活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 マライタ州漁業局では、漁民を対象とした現地適応漁具漁法の紹介、持続的利用のための沿岸資源管理方法、コスト管理簡易手法、パヤオ(浮き漁礁)の導入促進を検討中であるが、十分な技術と経験を有する職員がいないため計画は進展せず、漁民に対するサービスは行き届いていない。このような状況の改善を目的に当該ボランティアの要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 漁業局職員、地域漁民、水産センター技術系職員に対して下記の支援を行う。
 ・パヤオ(浮き漁礁)の作製、設置、操業、維持管理に関する指導
 ・網漁具の作製、修理、操業に関する指導
 ・現地適応漁具及び漁法の紹介
 ・沿岸資源持続的利用に必要な水産資源管理に関する指導及び助言
 ・水産センター管理運営方法に関する指導及び助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教務室、車両、ボート、製氷機など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 正職員3名(男性)
 契約職員3名(男性)

5) 業務使用言語
 ◎ 英語 ()
 ○ その他 (ビジン語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 活動条件及び環境が女性に適さないため
 学歴理由: _____
 ・経歴 実務経験 3年以上 経歴理由: 実践的技術が必要のため。
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯雨林) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(JL 024-10-B-13)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 養殖	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 0240000000019 プロジェクト名
 農林業・農村振興及び農林業行政強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 配属先名 (日本語) 北部農林短大 (英語) Northern Agriculture and Forestry College
	3) 任地 ルアンパバン 首都(ビエンチャン)から 北 方向 410 Km 主要都市(ルアンパバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に農林職業短大として設立。その後、訓練センターと統合し、北部を代表する3年制の農林短大となる。職員76名(うち教員37名、技師22名)、学生数286名である。作物科(139名)、畜産水産科(147名)、農業経営科、森林科がある。現在、スイスが、新校舎の建設とカリキュラムの作成の支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業短大は、今まで4名の隊員を受け入れてきた経緯があるが(注:養殖の隊員は初めてである)、2009年より、2020年までを期間とする教育改革に取り組み始めたところである。具体的には、カリキュラム強化、教員や実習の質の改善を掲げている。このような背景の中、再び協力隊員の要請が提出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 同僚教員とともに、学生に対し養殖実習の展開に関するアドバイスをを行う。 2 同僚教員のアシスタントとして講義資料作成を行う。 3 日本の養殖を学生に紹介する。 養殖対象種は、ティラピア、ロフ(rohu)、ナマズ、蛙などがある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池(5か所、4.5ha)、養殖網、エアコンプレッサー(小)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性 教員 31歳	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 農学	性別理由: 学歴理由: 短大で教員として教えるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 短大で教員として教えるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号(JL 124 - 10 - B - 09)		調査者名: 山本 昭夫		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
パプア ニューギ ニア	職種 養殖 指導科目 (コード 1803) 職種(英) Fish Culture 指導科目(英)	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等 年 月 から
プログラム番号・名 食料自給改善プログラム		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウェスタン州政府 (受入機関名)(英語) Western Provincial Administration			
	2) 配属先名 (日本語) 水産海洋資源局 (英語) Division of Fisheries and Marine Resources			
	3) 任地 ウェスタン州タブビル 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 800 Km 主要都市(タビル市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州北部の北フライ地区における水産業の普及と発展を主な業務としており、年間予算は50万キナ(約2000万円)。タブビルには当国の輸出総額の20%を占めるOK Tedi鉱山会社(政府資本比率30%)があり、同社から様々な支援を受けている。2010年9月からは、2代目シニア海外ボランティア(養殖)を継続して派遣。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地タブビルは鉱山会社の影響が強い街で、上下水道、電気、道路、住居、医療など多くのインフラが同社の支援によって成り立っている。しかし、鉱山は2013年に閉鎖される予定で、州政府、地域住民、鉱山会社は閉山後の地域社会・経済に与える影響に大きな危機感を抱いている。閉山後の持続可能な発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。そのひとつとして、住民のタンパク源確保を目的とするコイ・ティラピア・ニジマス等の淡水養殖普及が進められている。前任者は、養殖農家や学校を巡回し、啓発活動や技術指導を行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 養殖農家や学校等を巡回し、養殖技術の啓発・普及活動や技術的助言を行う。 2. 研修会等を開催し養殖技術の普及を図る。 3. 養殖生産の需要増大により住民の栄養改善や収入機会の向上を図る。 4. 状況に応じて道路未整備の山間奥地への巡回指導なども行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、コピー機など。鉱山会社の施設も利用可能で、奥地への巡回には同社のヘリコプターなどを利用する場合もある。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先の水産担当スタッフは3名で、水産分野の学位や実務経験がある。指導対象者は、10-50代の養殖に興味がある村人で、経験や知識はあまりない。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 養殖の実践的技術が必要なため 経験理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車				×
巡回活動が期待されているため				
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯高原性) 気温(20-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号(JL 139 - 10 - B - 06)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 養殖	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 養殖			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fish Culture			3	23 / 3

プログラム番号・名 1390000000006 プロジェクト名 産業強化改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 水産局養殖課 (英語) Fisheries Division, Aquaculture Section
	3) 任地 アピア 首都(アピア)から 北 方向 0 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国では多くの住民が第1次産業にて生計を立てている。政府としても食料安全保障、地域住民の所得向上を目的とした農水産分野の発展に力を入れている。配属先である農水産省水産局は、現在地域住民に対する養殖普及に力を入れている。2009年度の水産局の予算は約6千万円。過去に協力隊員の派遣、無償資金協力により魚市場の建設が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先である水産局養殖課では、現在地域住民に対して淡水養殖(ティラピア)の普及・振興に取り組んでいる。配属先のスタッフは水産分野の大学を卒業して知識はあるが、実務経験に乏しいのが現状である。また、今後はティラピア以外の養殖、現地ですぐに入手可能な飼料生産にも取り組む予定である。このためJICAボランティアによる、スタッフに対する技術面での助言・指導、また彼等と協力しての、淡水養殖普及プロジェクトの実施、他の普及可能な他の養殖魚の可能性調査が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚スタッフと協力して、 1. ティラピア以外の魚種(あるいは魚介類)の養殖の可能性についての計画・調査 2. 淡水養殖普及プロジェクト(現在ティラピア)の実施について助言・協力 3. 養殖普及に向けた現地で入手可能な飼料について調査する。 4. ティラピアや他の養殖魚普及についての技術を配属先スタッフ及び養殖農家に指導する。必要に応じて同僚と協力してワ技術研修会を開催する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先内事務所に執務室を準備。事務所に共有コンピュータ等の事務機器。配属先ラボラトリー。飼料製造機(ペレット製造)。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ4名(男性3、女性1名、水産普及員、20~30代) 養殖農家(ウボル島15軒、サバイ島10軒)		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 業務関連分野		性別理由: 学歴理由: 水産学系の専門知識が必要	
	・経験 実務経験		経験理由: 実践的な技術が必要であるから 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

地域への巡回指導には配属先が運転手付き車両を準備する

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 10日

要請番号(JL 324 - 10- B - 22)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグ イ	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	23 / 3
プログラム番号・名 324000000010 小農自立化支援		プロジェクト名			

1) 受入省庁名(日本語) カンブレタ市役所
 (受入機関名)(英語) City Hall of Cambyreta

2) 配属先名 (日本語) カンブレタ市役所
 (英語) City Hall of Cambyreta

3) 任地 イタプア県カンブレタ市
 首都(アスンシオン)から 南東 方向 385 Km
 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 カンブレタ市役所は市民からの税金およびイタイプダム等のロイヤリティを財源として、道路整備、公衆衛生へのサポート、校舎建設、小農支援等、市民に対する公共事業を行っている。年間予算は約100万米ドル。現在、アルゼンチンFOARから、養殖プロジェクトへの技術支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 アルゼンチン第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「養殖産業強化プロジェクト」が2009年6月より3年間実施され、カンブレタ市役所はその支援対象市として選抜されている。これまでに同市では、別途アルゼンチンからの技術支援を受けて養殖プロジェクト(魚種はCarpa:鯉の一種)に取り組んでおり、市内の養殖組合員は60名を数える。このプロジェクトは2010年4月まで続き、平行してJICAプロジェクトでティラピア養殖を導入する。プロジェクトにはカンブレタ周辺の市も参加しており、地域内に稚魚生産の基地をつくるのが急務となっており、これらの技術指導ができる人材の派遣が望まれている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 養殖業振興プロジェクトの方針のもと、小農に対する巡回指導を行い、ティラピア養殖技術レベルの向上に貢献する。
 2. ティラピア稚魚生産の担当者として、稚魚生産過程全般への助言および管理を行う。
 3. Carpa(鯉の一種)養殖の技術協力も併せて行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各農家に設置された養殖池

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 男性 40歳代 C/P 農業技師 男性 24歳 指導対象 養殖を営む農家 60家族 主に男性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 相当の専門知識が求められているため。
・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
・小型自動二輪以上	理由: 農家巡回には必須であるため。
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

調査者名: 高島 淳

要請番号(JL 548 - 10 - B - 08)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 養殖 (コード 1803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 家畜漁業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock and Fisheries Development
	2) 配属先名 (日本語) ムベガニ漁業開発センター (英語) Mbegani Fishery Development Centre
	3) 任地 プワニ州バガモヨ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(バガモヨ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年設立の水産系人材養成機関。Diploma Program(2年制)で4学科、Certificate Program(2年制)で2学科があり、そのほかに2週間~8か月程度の短期コースもある。年間予算は約5,000万円。教員数25名、生徒数約160名。日本(海外漁業協力財団)からの支援で、訓練船の補修整備や施設の改修を実施した経緯があり、ほかの援助国からの支援も過去にある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は広域にわたってインド洋に面しており、潤沢な海洋資源を有する環境にあるが、海洋資源を活用する人材が十分に育成されていない。同校は、タンザニアの海洋水産業に関する人材を養成する主要機関であるが、指導科目が多岐にわたっていることから、適切な技術や知識を教授できる講師が慢性的に不足しており、教員としてJOCVが要請された。また、同校教員の指導力向上のための協力も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. DiplomaコースとCertificateコースの生徒に養殖に関連する授業や実習を行う。 2. 技術や理論などの情報を同僚教師や生徒に対して紹介する。 3. 当地の事情を分析し、そこから当地に適した養殖に関するアドバイスができればなおよい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・実験室及び教室 ・実習用養殖池 ・コンピュータ(12台・実習用) 等々		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:50歳代男性 30歳代男性 生徒:20~40名程度(18~25歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:業務遂行上必要
		経験理由:配属先の要望
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

調査者名: 川喜田 英博

要請番号(JL 554 - 10- B - 10)

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバ エ	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) グェビ農業大学
 (英語) Gwebi Agricultural College

3) 任地 ハラレ市
 首都(ハラレ)から 北西 方向 30 Km
 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 グェビ農業学校は、農民対象のトレーニングコースおよび短大レベルの教育を実施する農業省管轄の学校である。配属先には、校長、副校長、24名の講師、その他98人のサポートスタッフがいる。高等専門学校資格、農民への訓練コースを実施している。年間予算は、4200万円程度である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 過去2名(農業機械、野菜)のボランティア派遣実績がある。のボランティア派遣実績がある。2008年以降ボランティアの派遣はなかったが、グェビ農業大学では、新しい分野として内水面の魚分類養殖技術の導入を試みようとしている。スタッフには、家禽関係の大学卒はいるものの養殖の専門家はいない。このため、スタッフの養成を含めて、内水面養殖の実施指導講師の派遣を要請した。

2) 期待される具体的業務内容
 ・魚介類養殖教育課程作成に関する助言
 ・魚介類養殖技術教育方法に関する助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 貯水池、道具小屋、冷蔵庫、井戸、その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 農業経営講師(大学卒女性37歳)、動物科学講師(大学卒女性25歳)、農業経営講師(大学卒男性46歳)、農業指導講師(専門学校卒女性40歳)、動物保健・生産講師(専門学校卒女性29歳)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 現地職員と同じかそれ以上
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 養殖教育に関する実践的知識が必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(乾季・雨季) 気温(5から25℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 560 - 10- B - 03)

調査者名: 東 信隆

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 養殖	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 5600000000002 プロジェクト名
総合農村開発支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock, Ficherise
	2)配属先名 (日本語) ウエメ/プレート地域農業促進センター (英語) Regional Agriculture Promotion Center of OUEME/PLATEAU
	3)任地 ダンボ 首都(ボルト・ノヴォ)から 北西 方向 8 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域農業促進センターは、農業・畜産・水産省の県レベルの政策実施機関として各県に配置され農業知識の普及、技術指導、安定した収入確保のための生産調整などを実施している。年間予算は約2億7千万円。2010年6月より、JICAの内水面養殖振興技術協力プロジェクトが開始され同県はプロジェクトの対象となっている。また、同じ配属先でボランティア(村落開発普及員)1名が活動しているほか、外国からの資金援助がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアが実際に活動を行うのは市レベルのセンターである。市農業促進センターは各市に設置された農業省の政策実施機関であり、農民に対する技術指導を行うべく農業普及員が配置されている。ダンボ市農業促進センターでは低湿地での養殖振興(素掘池でのナマズ類、テラピア類の養殖)に力を入れているが、養殖農家は高額な市販飼料を使用していることや、適切な経営管理が行われていないことから、養殖業が効果的な収入源となっていない。前任者は、安価な配合飼料の開発、市販飼料と比較するための試験養殖、徹底した収支管理による経営改善指導に取り組んだが、今後も継続的な取り組みが必要であり、後任要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 現地で入手可能な農副産物を利用した安価な配合飼料の開発、飼料の質の改善。 2. ナマズの試験養殖の実施(飼料効果の比較、収支管理による収益把握)。 3. 養殖農家を巡回して飼料改善・経営改善のための技術指導や普及。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:水産普及員(40歳代、男性) 指導対象者:養殖に従事している住民	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: ・水産高校卒 理由:養殖に関する専門知識を必要とするため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 養殖農家への巡回指導が期待されているため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 9日

要請番号(JL 609 - 10 - B - 07)

調査者名: 小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fish Culture			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 6090000000003 プロジェクト名 水産資源持続的活用プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Farming, Fisheries and Rural Development

2) 配属先名 (日本語) ペイリエ養殖ステーション
 (英語) Piscicultural Station of PEYRIE

3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市
 首都(リーブルビル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 首都リーブルビル市ペイリエ地区にある水産養殖総局(養殖局)の出先機関。リーブルビル市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にティラピア、鯉)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。海外漁業協力財団(OFCF)の援助により養殖池・排水溝の改修工事、資機材の供与が行われている。2005年10月よりティラピア養殖の技術移転等を目的に日本人専門家1名(OFCF)が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 OFCF派遣の専門家が実施している養殖技術移転により、同ステーションのティラピアの生産性は向上しており、配属先スタッフの知識や技術面の向上においても成果を上げている。しかしながら、同専門家の任期が迫ってきており、技術の定着及び地方への波及効果という面では、ボランティア(水産関連隊員)のネットワークを活かした新しい展開にて日本の持続的な協力効果が見込めることから、ボランティアの要請がなされるに至った。なお、本調査票記入時点において、水産系ボランティア9名、リーブルビルの水産総局にJICA専門家(水産アドバイザー)が勤務しており、連携しながら活動を展開していくことを想定している。

2) 期待される具体的業務内容
 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。
 ・淡水食用魚(ティラピア、なまず等)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する業務
 ・自然池で養殖を行う農家に対する技術的なアドバイス及び巡回指導
 ・JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「総合養殖モデル事業」の試行
 ・その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 養殖池15、養殖関連資機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・ステーション長(女性1名)及びスタッフ(専属3名、契約5名、他)
 ・養殖漁民及び漁民グループ

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 水産分野に関する知識が必要なため
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 技術指導等、養殖にかかわる知識が必要なため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 29)

調査者名: 名村 欣哉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 生態調査 (コード 1902)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Ecological Research			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000012 プロジェクト名 産業多様化支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 観光環境資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Environment and Natural Resources

2) 配属先名 (日本語) 野生生物局カフエ湿原管理局
 (英語) Zambia Wildlife Authority, Kafue Flat Management Unit

3) 任地 南部州 ロッキンバー国立公園内
 首都(ルサカ)から 南西 方向 200 Km
 主要都市(モンゼ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 カフエ湿原管理局はモンゼ市街に事務所があり、国内19か所の国立公園のうちロッキンバー国立公園を管轄している。同管理局の調査部職員は日本での研修経験がある。他の国立公園(サウスルワンガ国立公園)には隊員が20年以上にわたり派遣されてきたが、2007年1月8代目の隊員にて派遣を終了した。年間予算約US\$17,485,774。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 国内19か所の国立公園のうちサウスルワンガとカフエの2大国立公園は観光収入も多く、今まで協力隊員を含む各種外国からの支援もあり、ある程度の管理体制の構築・人材育成がなされている。一方他の国立公園においては人材が不足しており、またこれら2大国立公園で培われてきた技術・情報が十分に共有、有効活用されていない。今後の国立公園発展のために野生生物局(ZAWA)本部とも協議を行った結果、今まで隊員派遣が行われていなかった国立公園において、観光業発展や自然資源の管理等のための支援が求められた。前任者は主に湿原の生態系維持のための調査や水鳥の生息数調査を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 ザンビア野生生物局(ZAWA)のカフエ湿原管理局調査部門に配属となり、主にロッキンバー国立公園を対象に以下の業務実施のための支援を行う。
 ①湿原の植生調査とモニタリング②湿原の生態系維持のための調査(侵略的外来植物(Mimosa pigra)の管理方法検討、決定)③大型哺乳類と水鳥の生息数調査
 ④観光業促進のためのビジターセンターの展示整備や収入創出活動に関する助言
 調査のため、国立公園内において数週間キャンプを実施しながら滞在することもある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(Windows XP)、プリンター、巻尺、GPSレシーバー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚:野生動物生態調査官主任 40代 大学卒
 野生動物生態調査官 20代後半 大学卒(日本での研修経験あり)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導上必要
経験 実務経験 2年以上	経験理由: 指導上必要
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x
単車使用なしでも活動は可能であるが、単車の使用により広域での活動が可能。			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)	
	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)	



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 609 - 10- B - 05)

調査者名: 小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 1902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 生態調査	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 6090000000004 プロジェクト名
 環境政策能力向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 水利・森林・環境・持続開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Forest, Environment and Sustainable Development
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)ガボン エンバールメント (英語) GABON ENVIRONMENT
	3) 任地 エスチュエール州ボンガラ 首都(リーブルビル)から 南西 方向 20 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(船 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都リーブルビルの対岸に位置するボンガラ国立公園(2003年9月認定:92,969ha)及び周辺地域において、環境保護活動、地域住民への保健衛生や識字に係る啓発活動を通じ、同地区におけるエコツーリズムの推進を図っている(対象地域人口約400人)。同NGOの2010年度予算は4千万FCFA(約8百万円)。過去にJOCV1名(環境教育)が同NGOにて同地域の保健衛生にかかる啓発活動等を実施した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は首都リーブルビルの対岸約20kmに位置し、保健所、学校、ゴミ処理場、パン屋が存在しないボンガラ地域(人口約400人)において、保健衛生にかかる啓発活動、簡易職業訓練、識字教育等、同地域の改善活動に寄与している。また、同地域に存在する国立公園の自然資源の保護とエコツーリズムの推進にも寄与している。現在、配属先が同地域内で計画・調査段階の、ガボンで初となる「霊長類の特別保護区化」プロジェクトの推進メンバーとして、本要請が出されるに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフと協力し、以下の活動を実施する。 ・配属先の行う啓発活動(保健衛生及び識字等)の補佐及び地域住民を対象とした新たな活動の企画・提案。 ・活動地域における霊長類等野生動物の生態調査の実施及び調査結果のデータ化。 ・エコツーリズム推進に寄与するアクティビティーの創設、観光マップ等の作成を通じた活動の実施。 ・地域住民を対象とした自然保護啓発(環境教育)活動の実施。 ・支援団体及びパートナーの発掘及び同地域の改善に繋がる案件の形成。 ・その他、自身の知識・経験・特技を活用し、配属先の業務改善及び地域住民の生活改善に寄与。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)、プリンター		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒 獣医学	学歴理由: 動物の専門的知見が求められている
		経験理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
状況	電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(☒安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

調査者名:石島和彦

要請番号(JL 463 - 10- B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 陶磁器 (コード 2001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Chinaware			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 4630000000020 プロジェクト名 障害者支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2)配属先名 (日本語) (NGO)ハナエルローフ (英語) (NGO)Hanaa El Rouh
	3)任地 カイロ 首都(カイロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先NGOは2000年に障がい者支援のため設立され、2007年からは社会的弱者の支援を活動に加え、障がい者と健常者がともに学べる施設として活動内容と組織名の改変を行った。通常は8歳から40歳までの通所者(主に知的障がい者)に教育および職業訓練を行っており、定期的に健常者も参加する講習会が開かれている。前組織時にJOCV(美術)の受入実績有り。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では障がい者の自立支援のため職業訓練として、陶芸、絨毯製作を行っている。現在非常勤で陶芸の講師は1名いるが指導内容は十分とはいえない。通所者への陶芸指導の質の向上と作品の仕上がりをよくすることを目的にボランティアを要請してきた。最終的に施設の安定収入確保も含め、障がい者、社会的弱者の生計向上に貢献することを目指している。障がい者支援分野、物作りボランティアとチーム型活動を行うことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 通所者およびスタッフへの陶芸製作指導 2. 販売向けの作品開発 3. 可能な範囲で販売促進支援を行う(販路開拓、作品展示会の開催) 上記、配属先の業務のみならず、以下の2つのチーム型活動にも関与することが期待されている ・障がい者支援分野ボランティアとチーム活動を行う。 ・物作りボランティアとチーム型活動を行う(物づくり委員会への関与、バザーへの協力など)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業教室、陶芸窯		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長 1名 スタッフ13名(ソーシャルワーカー、カウンセラー、美術担当、音楽担当、絨毯担当、陶芸担当、教師等) *常時約24名の障がい者(知的)が通所してくる	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハール:) □ (ハール:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

経験	実務経験	5年以上	経験理由: 技術力および商品開発を行うため
理由:			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 6日

要請番号(JL 012 - 10 - B - 14)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 木工 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
プログラム番号・名 0120000000034		プロジェクト名			
投資促進プログラム					

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ドゥエニヤス総合高校
 (英語) Duenas General Comprehensive High School

3) 任地 イロイロ州ドゥエニヤス町
 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km
 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校で、生徒数約1630人(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数68名、そのうち15名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは家具製作、溶接、コンピュータ技術、農業、服飾、調理の6コース。2001年に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 家具製作コースではキャビネット、テーブル、ベッド等の製作技術を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得を目指している。指導対象項目は全てカバーしているが、教員及び機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていないと言えない。特に、幅広いデザインの導入や仕上げ方法の改善が必要とされている。隊員は担当教員と共に、約50名/クラスの生徒を対象に、1日6時間程度(2時間/1コマ)の授業を運営し、授業内容の向上を目標に活動を行う。同コースは8~10年生を対象とし、1日2時間の授業がある。あわせて、全生徒を対象とした製図や技術科への協力も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1 新しい家具デザインの導入や仕上げ方法の指導。
 2 同僚教員と共に指導内容、実習方法の見直し及び改善を行なう。
 3 機材の取り扱いや安全管理に関する助言。
 4 実習環境の改善。
 5 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ボール盤、糸のこ盤、電動丸のこ、小型旋盤、プレートベンダー、手動工具(ノギリ、カンナ、ノミ、カナヅチ、イトノコ、巻尺など)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教員 1名:40歳代男性 指導経験20年
 生徒:2年生~4年生 約150名
 ほぼ男性 未経験~初級レベル

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (イロゴン語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒	学歴理由: 同僚教員のレベルから判断
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実務経験に基づく活動が求められる
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 5 日

要請番号(JL 012-10-B-15)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 木工	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 投資促進
プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ネグロス・オキシデンタル国立農工業高校 (英語) Negros Occidental National Agro-Industrial School of Home Industries
	3) 任地 ネグロス・オキシデンタル州ヒニガラン町 首都(マニラ)から 南東 方向 520 Km 主要都市(パロド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は教育省が実施する職業訓練強化プログラムを実施している公立高校である。生徒数約870名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数43名、そのうち17名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは家具作成、家畜飼育、食用作物、電子機器など11コース。2007年頃に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 家具製作コースでは本棚、テーブル、ベッド等の製作技術を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得を目指している。指導内容は整備されているものの、卒業時点で十分な技術を習得しているとはいえない状況である。現在の問題点として、理解度が遅い生徒への対応が充分に出来ていない、少ない機材を効果的に活用できていない、生徒に提供できるデザインの幅が狭いなどが挙げられる。そのため、隊員は担当教員と共に、指導方法や実習内容の改善などを行い指導内容の向上を目標に活動を行う。同コースは8~10年生を対象とし、約30名/クラスの生徒を対象に、1日6時間程度(2時間/1コマ)の授業を運営する。	
	2) 期待される具体的業務内容 1 同僚教員とともに1日6時間程度の講義・実習を担当し指導内容、実習方法の見直し及び改善を行なう。 2 教員に対して視覚教材の作成方法の助言や、集中して授業を受けられるような指導方法の提案。 3 少ない機材を有効に活用できる実習方法の提案および改善。 4 幅広いデザインの紹介や制作技術指導。 可能であれば、全生徒を対象とした製図や技術科への協力も期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工用旋盤 2台、電動鉋 2台、ボール盤 2台、糸のこ盤 2台、電動丸のこ 1台、手動工具(ノコギリ、カンナ、ノミ、カナヅチ、イトノコ、巻尺など)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員:40歳代男性 2名 指導経験18年、20年 生徒:約100名 2年生~4年生 約100名、ほぼ男性 未経験~初級レベル	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (イロコ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 同僚教員のレベルから判断 経験理由: 幅広い知識が求められるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号(JL 139 - 10- B - 07)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種 / 指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Carpentry. 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名
職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) マタエバベ中高等学校 (英語) Mataevave College
	3) 任地 イバ 首都(アピア)から 北西 方向 50 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で一番大きな町であるサレロロガの近くに位置する公立の中高等学校である。9~13学年(14~18歳位)の生徒約300名が在籍する。教員数は16名であり、サモア語、英語、数学、科学、生物、物理、社会、会計、家庭科、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低く十分な教育が実施できていないのが現状である。それらの問題を少しでも改善する必要性から今回の隊員要請となった。隊員は通常の配属先での活動と並行し、教育省の要請に応じてサモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を同僚と担当する。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教師に対して技術科教育に対する助言・指導をする。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業プランを作成し、教材作成、実習の授業等を実施する。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、一般工具類一式		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術科教師2名(同僚教師:男性、20代、校長:男性、50代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 学校内の教員住宅に一人で住むため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号(JL 139 - 10- B - 08)	調査者名: 高木 哲也
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Carpentry			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名 職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2)配属先名 (日本語) アレイパタ中高等学校 (英語) Aleipata Secondary School
	3)任地 アレイパタ 首都(アピア)から 南東 方向 60 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレイパタ、ラロマヌ地域の公立の中高等学校であり、9~12学年(14~17歳位)の生徒約300名が在籍する。現在、教員数は約12名であり、サモア語、英語、数学、社会、商業、農業、会計、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。現在までに協力隊員1名が技術科教師として派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低いのが現状である。日本政府草の根援助で建設された技術科教室を活用して、初代の隊員が同校の技術科の授業を実施し、生徒や同僚教師に対して必要な知識・技能を指導してきた。また教育省の要請により、サモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。今後その活動をより一層発展させ、サモアにおける技術科教育定着を目指すためにも今回の後任要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を担当して、理論及び実習を行う。 ・指導の中でも製図(手書き)の指導は特に重要である。 ・現在ある機材や工具の維持・管理方法等について、同僚教師と協力して取り組む。 ・技術科教育実施のための必要な材料、工具等の調達方法について、学校、School Committee、教育省と協議して、現地に適した授業を実施していく。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業計画を同僚教師と協力して立案し、副教材の作成等に取り組む。また、必要に応じて他の同職種のボランティアと協力して技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室と一般工具類(ドライバー、のみ、カンナ2個、ハンマー、バイス、巻尺、グラインダー、電気ドリル等)	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在、20代前半の男性が前任隊員と協力して技術科の授業を担当している。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: サモア人同僚教師と同居することになるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
・製図(手書き)の知識・技能	理由: 現地で特に必要とされる知識・技能のため	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

調査者名: 大光 英人

要請番号(JL 503 - 10- B - 10)

国名	職種/指導科目 (コード 2004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボツワナ	職種 皮革工芸	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Leather Craft 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウェ郡庁
(英語) Central district Council, Serowe Sub District Council

3) 任地 セロウェ
首都(ハボロネ)から 北 方向 198 Km
主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
セントラル県はボツワナ国の人口と面積の3分の1を占める最大の県であり、広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。セロウェ郡では地方自治を行う上であらゆる行政サービスを住民に提供する必要がある。県および郡役所内の要職には近隣国の技術者が就いている場合が多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
郡内の遠隔地の居住者は経済活動に係わる機会が少なく、経済活動を促進する試みが必要と考えられている。その一環として、山羊などの皮を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンスの衣装等の生産を進めたい意向である。

2) 期待される具体的業務内容
郡内のコミュニティグループに対して、山羊や野生動物の皮を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンス衣装作成の指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
移動用車両

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
地域開発部長1名
ソーシャルワーカー(異なるバックグラウンド数名)

5) 業務使用言語
 英語
()
 (ツワナ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 要請先からの要望
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

有 無 車輦 単車 自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 _____

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバナ) 気温(0-40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 551 - 10- B - 01)

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 貴金属装身具製作 (コード 2005) 指導科目 宝石加工トレーニング	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Jewellery Work 指導科目(英) Gemstone Processing & Lapidary Training			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名: 職業訓練改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science & Technology and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) 宝石加工トレーニングセンター
 (英語) Gemstone Processing & Lapidary Training Centre

3) 任地 コッパーベルト州ンドラ郡ンドラ
 首都(ルサカ)から 北 方向 370 Km
 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ンドラは首都に次ぐ商業都市であり、配属先は世界銀行およびEUからの資金援助および機材供与により、2006年1月に設立。宝石加工・製造業に携わる人材の育成を通じて、ザンビアの宝石業界発展させることを目的としている。現在長期コースの宝石加工コース(1年コース)のほか、短期コースも開講している。同コースでは約100名の生徒が加工技術を学んでいる。年間予算は約6400万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 鉱物資源の豊富なザンビアにおいて、地元で採掘された原石(エメラルド、水晶、ローズクォーツ、アメジスト、トルマリン、アクアマリンなど)をカット、研磨、加工、彫刻、彫像することにより付加価値をつけ、競争力のある商品を作りだせる人材の育成が望まれている。前任者は宝石鑑定として、鑑別を指導するとともに、起業家育成に力を入れている。同国の宝石業界は、大手寡占が進んでおり、規模も小さいため雇用の拡大は見込めず、卒業生は自ら起業し、自営の道を探る必要がある。ボランティアには、機材が不足している状態で、工夫しながら最終商品を生み出す力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 宝石加工コースの受講生への指導
 ② 講師への指導と教材の作成
 ③ 学校内の宝石加工、販売ベンチャー企業をアドバイスし、斬新なデザインを含め、競争力のある商品を指導しながら、卒業生に自営の道を開く。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 GemOro顕微鏡, Polariscope, Equal製測定器, Carat Scale, 屈折計, ダイヤモンドテスター, 2色鏡, Ultra Violet ランプ, ルーベ、カービング/穴あけ器等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 生徒(宝石加工コース):100名
 同僚:講師等20名

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 指導上必要
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 指導上必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

